

「ずっと草津」宣言

ロードマップ

(実行計画と進捗状況)

令和元年11月改定

草津市

ロードマップの公表にあたって

これまで、1期目のマニフェスト「もっと草津」宣言、2期目のマニフェスト「さらに草津」宣言に基づいて、この大好きな草津を「住みよいまち」、「幸せが実感できるまち」になることを目指し、施策、事業の推進に取り組んでまいりました。

3期目のマニフェストでは、私が市民の皆様とお約束しました、“ともに進めましょう草津の未来「ずっと草津」宣言”として、平成28年度から令和元年度にかけて、ずっと住み続けたいまちの実現のための4つの政策「安心」、「活力」、「安全」、「透明」をさらに前進するべく、20の施策およびそれに関連する91の事業を実施することを宣言いたしました。

そこで、さらに信頼できる市政を推進しながら、マニフェストを着実に実現するため、平成28年10月に、市の事業として位置づけた4年間の工程表としてのロードマップ（実行計画）を作成し、公表してまいりました。

この度、平成30年度の評価と実績値等を加え、改定版を作成いたしましたので、ここに公表させていただきます。

今後も、市役所の各部課が全力を傾注して、ロードマップの実現に向けて取り組んでまいりますので、市民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

令和元年11月

草津市長 橋 川 涉

作成の視点

- ◆ ロードマップは、平成28年度～令和元年度の4年間における、マニフェストの各政策、施策および事業を市の事業として位置付け、着実に実行するための手順、方法やスケジュールを示した「工程表」であり、できる限りわかりやすく示すことを狙いとして、目で見ても御理解いただけるよう数字や矢印などを用いて記載いたしました。
- ◆ 1事業について1項目の実施内容および工程表を基本としていますが、具体的な実施内容によっては複数の項目を用いて工程表を作成しています。
- ◆ 全項目について、マニフェストとの対比がしやすいように『マニフェストの政策、施策・事業の順』に編集をしています。
- ◆ 実施額は、千円単位で記載しており、平成28年度から平成30年度については最終予算額と決算額を、令和元年度については当初予算額と平成30年度繰越額を合わせた予算額を記載しています。

「ずっと草津」宣言ロードマップ(実行計画) 総括表

| 「ずっと草津」宣言 4政策 | 合 計 | ＜ロードマップ 公表時＞ | | 平成28年度 終了時 | 平成29年度 終了時 | 平成30年度終了時 | | | 平成30年度実施事業 | | | | | | | | |
|------------------|-------|---------------------------------------|---|-------------------|-------------------|-----------------------|-------|--|------------|-------|-----|--------|------|------|-----|-----|-----|
| | | すぐに (平成28年度 中) 着手、実施 する事業 | 平成29年度 以降段階的に 実施する事業 および十分検 討する事業 | 平成28年度着 手、実施事業 | 平成29年度着 手、実施事業 | 平成30年度 着手、実施事 業 | 着手済事業 | 令和元年度 以降段階的に 実施する事業 および十分検 討する事業 | 政策別評価 | 事業別評価 | a | b | c | d | e | | |
| 1 | ずっと安心 | 30事業 | 28事業 | 2事業 | 28事業 | 2事業 | 0事業 | 30事業 | 0事業 | A | 85点 | 【30事業】 | 13事業 | 16事業 | 1事業 | 0事業 | 0事業 |
| | | | | | | | | | | | | 達成率 | 44% | 53% | 3% | 0% | 0% |
| 2 | ずっと活力 | 31事業 | 26事業 | 5事業 | 26事業 | 4事業 | 1事業 | 31事業 | 0事業 | A | 88点 | 【31事業】 | 16事業 | 15事業 | 0事業 | 0事業 | 0事業 |
| | | | | | | | | | | | | 達成率 | 52% | 48% | 0% | 0% | 0% |
| 3 | ずっと安全 | 14事業 | 14事業 | 0事業 | 14事業 | 0事業 | 0事業 | 14事業 | 0事業 | A | 88点 | 【14事業】 | 7事業 | 7事業 | 0事業 | 0事業 | 0事業 |
| | | | | | | | | | | | | 達成率 | 50% | 50% | 0% | 0% | 0% |
| 4 | ずっと透明 | 16事業 | 13事業 | 3事業 | 13事業 | 3事業 | 0事業 | 16事業 | 0事業 | A | 86点 | 【16事業】 | 7事業 | 9事業 | 0事業 | 0事業 | 0事業 |
| | | | | | | | | | | | | 達成率 | 44% | 56% | 0% | 0% | 0% |
| 計 | 合 計 | 91事業 | 81事業 | 10事業 | 81事業 | 9事業 | 1事業 | 91事業 | 0事業 | A | 87点 | 【91事業】 | 43事業 | 47事業 | 1事業 | 0事業 | 0事業 |
| | 割 合 | | 89.0% | 11.0% | 89.0% | 9.9% | 1.1% | 100% | 0.0% | | | 達成率 | 47% | 52% | 1% | 0% | 0% |

※すぐに着手、実施する事業…当初実行計画欄の矢印が平成28年度から太字実線のもの

※段階的に実施する事業 …当初実行計画欄の矢印が点線から太字実線になるもの

※十分検討する事業 …当初実行計画欄の矢印が計画期間において点線のみなもの

※一つの事業について複数の取り組み項目があり、着手状況が異なる場合、「すぐに着手」、「段階的实施」の順に優先して集計しています。



＜政策別評価と事業別評価について＞

今回の評価は、平成30年度着手・実施事業に対する取り組み評価をしています。

※各81事業毎に「a、b、c、d、e」の事業別評価をし、事業ごとの評価を「a=100点、b=75点、c=50点、d=25点、e=0点」と換算して、各4政策ごとに集計し、それを事業数で除した平均点を「A=100~81点、B=80~61点、C=60~41点、D=40~21点、E=20~0点」として、政策別評価を算出しています。

【例】 1 ずっと安心。

$$(100点 \times 13事業[a] + 75点 \times 16事業[b] + 50点 \times 1事業[c]) \div 30事業 \approx 85点 \rightarrow \text{政策別評価 A}$$

「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）の見方

マニフェストの政策番号および政策名。

政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

マニフェストに記載されている施策です。下段に続く「事業計画」は、各施策に位置付けられた事業を記載しています。

マニフェストに記載されている施策ごと(全20施策)に成果指標を設定しています。

各年度ごとに成果の目標値を設定しています。

【成果指標】

| 施策 | 成果指標の設定 | 目標値 | 実績値 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------------------------------------|-----------------|-----|-----|--------|--------|--------|-------|
| (1) どこよりも安心して子どもを産み、子育てできるまちを実現します | 子育てしやすいと思う市民の割合 | | | 81.0% | 82.0% | 83.0% | 84.0% |
| | | | | 82.1% | 82.9% | 84.5% | |

マニフェストに記載されている内容です。

事業の取り組み内容を記載しています。新しい事業や取り組みには、冒頭に「★」を表記しています(他の欄も共通です)。

平成27年度までの取り組みについては内容を記載しています。平成28年度以降の新たな取り組みは、「★新規事業」と記載しています。

事業の取り組み目標を指標として設定し、その内容を記載しています。

【当初実行計画】…3種の矢印で計画内容を示します。

- ・検討・調整・準備
- ・事業の実施
- ・実施後継続取り組み

【実行計画(変更)】…計画の変更が生じた場合、上記矢印で示します。

【事業の目標値】…各年度での目標値を示します。

【事業の実績値】…各年度での目標値を示します。

【予算額・決算額】…平成30年度は最終予算額(単位:千円)と決算額を記載しています。令和元年度予算は当初予算と平成30年度繰越を合わせた額を記載しています。

【事業評価】…目標達成度を踏まえた事業評価(a~e評価)を示しています。

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | 当初実行計画 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 |
|---------------------------|-----------------------------|--|-----------------------------|--------------------|----------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------------------|-----------|-----------|
| | | | | | | 事業の目標値 | 事業の目標値 | 事業の目標値 | 令和元年度 | |
| 実現よりも安心して子どもを産み、子育てできるまちを | 1 啓発 マタニティマーク、ベビーカーマークなどの普及 | ◆妊娠届時に妊婦に対して、「マタニティマーク」の啓発を 着手時期到来事業の取り組みの評価と、評価理由を記載しています。評価は「a~e」の5段階です。 a…目標値を達成したもののや、必要な取り組みを着実に実施し、具体的な成果、効果が表れているもの。 b…目標値が未達成、または目標値の設定はないが、必要な取り組みを概ね順調に実施し、目標達成に向けて事業の成果、効果が概ね得られたもの。 c…目標値が未達成、または目標値の設定はないが、目標達成に向けて事業の成果、効果がある程度得られたもの。 d…目標達成に向けた事業の成果、効果があまり得られなかった、または成果、効果が限定的だったもの。 e…事業の実施ができなかった、あるいは事業は実施したが、目標達成に向けて事業の成果、効果がほとんど得られなかったもの。 ※「検討・調整・準備」の事業は、評価対象外とし、「-」で示しています。 | ◆妊娠届時に妊婦に対して、「マタニティマーク」の啓発を | ①妊娠届時に全妊婦にマタニティマーク | ◆普及啓発事業の実施、マタニティマークの活用度および認知度を把握 | ◆普及啓発事業の継続実施 | ◆普及啓発事業の継続実施 | ◆普及啓発事業の継続実施、マタニティマークの活用度、認知度を把握 | | 子育て相談センター |
| | | | | | ★普及啓発事業検討・実施 | ★実施 | ★継続実施 | | | |
| | | | | | ①100% ②年3回 ③2回 | ①100% ②年3回 ③3回 | ①100% ②年3回 ③3回 | ①100% ②年3回 ③3回 | | |
| | | | | | 3千円 | 372千円 | 472千円 | 289千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 248千円 | 313千円 | ※※※ | | |
| | | | | | b | a | a | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|--------------------------------|-----------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| (1) | どこよりも安心して子どもを産み、子育てできるまちを実現します | 子育てしやすいと思う市民の割合 | 目標値 | 81.0% | 82.0% | 83.0% | 84.0% |
| | | | 実績値 | 82.1% | 82.9% | 84.5% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|--------------------------------|----|--------------------------|--|--|--|---|--------------------------------|----------------------------------|---|-----------|----------------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| どこよりも安心して子どもを産み、子育てできるまちを実現します | 1 | マタニティマーク、ベビーカーマークなどの普及啓発 | <p>◆妊娠届時に妊婦に対して、「マタニティマーク」の啓発を実施し、また、周囲への啓発として公共施設等へのポスター掲示等を行い、妊婦が、安心して外出できるように支援する。</p> <p>★ベビーカーマークの普及啓発により、安心して子どもを産み、子育てできるあたたかいまちづくりを推進する。</p> | <p>◆妊娠届時に妊婦に対して、「マタニティマーク」の啓発を実施している。</p> <p>★新規事業</p> | <p>①妊娠届時に全妊婦にマタニティマークの啓発を行った実施率</p> <p>②公共施設等へのマタニティマークのポスター掲示等を行った回数</p> <p>③啓発回数</p> | <p>◆普及啓発事業の実施、マタニティマークの活用度および認知度を把握</p> <p>★普及啓発事業検討・実施</p> | <p>◆普及啓発事業の継続実施</p> <p>★実施</p> | <p>◆普及啓発事業の継続実施</p> <p>★継続実施</p> | <p>◆普及啓発事業の継続実施、マタニティマークの活用度、認知度を把握</p> | 子育て相談センター | |
| | | | | | | 当初実行計画 | | | | | |
| | | | | | | (変更計画) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①100% ②年3回 ③2回 | ①100% ②年3回 ③3回 | ①100% ②年3回 ③3回 | | ①100% ②年3回 ③3回 |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①100% ②年2回 ③2回 | ①100% ②年3回 ③3回 | ①100% ②年7回 ③8回 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 108千円 | 372千円 | 472千円 | | 289千円 |
| | | | | | | 決算額 | 108千円 | 248千円 | 313千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | b | a | a | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|------------------------|----|------|--------------------------|----------------|----------|------------------------------|-----------|-------------|---|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | どこよりも安心して子どもを 生み、子育てできるまち | 2 | 待機児童の解消 | ◆待機児童の解消に向けて、保育施設の整備や認定こども園への移行を推進するとともに、保育士の安定的な確保のための支援を行う。 | |
| | | | | | 当初実行計画 | | | | | |
| | | | | | (実行変更計画) | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | |
| | | | | | 事業の実績値 | 0人 | 2人 | 0人 | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 827,098千円 | 969,249千円 | 1,306,051千円 | 1,115,247千円 | |
| | | | | | 決算額 | 621,042千円 | 893,984千円 | 809,641千円 | ※※※ | |
| | | | | | 事業評価 | a | b | a | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 **ずっと安心** <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|--|----|----------------|---|--|--|--|--|----------------------------------|----------------------------------|-------------------|------------------------------|
| | | | | | | | | | | | |
| どこよりも安心して子どもを 育てることができるまちを 実現します | 3 | 放課後の子どもの居場所づくり | <p>◆民設の児童育成クラブの増設等を図り、放課後の子どもの居場所として児童育成クラブを整備する。</p> <p>◆小学5年生から中学3年生を対象とした「草津市土曜日学びの教室」「草津市放課後学びの教室」を開催し、基礎学力の向上を図る。</p> <p>★平成28年度より、小学1年生から4年生を対象に、放課後の時間帯に自学自習をする「放課後自習広場」を開設し、学習習慣の定着を図る。</p> | <p>◆公設民営のびっ子老西を開設するとともに、保護者の多様なニーズや児童数の増加に迅速に対応するため民設の児童育成クラブの整備を進め、概ね入所希望者の調整を図ることができ、放課後の子どもの居場所づくりを進めることができた。</p> <p><児童育成クラブ整備状況> 平成27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3箇所開設 ・3箇所整備（平成28年度開設） ・公設民営のびっ子老西整備（平成28年度開設） <p>◆平成24年度から「土曜日学びの教室」を2会場で開設した。平成27年度はさらに「放課後学びの教室」を新たに2会場で開設した。平成27年度末に参加した児童生徒へ実施したアンケートでは、87%以上の児童生徒が「学力がアップしたと思う」と回答している。</p> <p>★新規事業</p> | <p>①各年度4月1日 待機児童数</p> <p>②参加者アンケート「学力がアップしたと思う」と回答する児童生徒の割合</p> <p>③参加者アンケートによる満足度</p> | <p>◆公設、民設児童育成クラブ運営</p> <p>◆民設児童育成クラブ開設募集</p> <p>◆学びの教室の実施</p> <p>★放課後自習広場の開設</p> | <p>◆継続実施</p> <p>◆継続実施</p> <p>◆継続実施</p> <p>★継続実施</p> | | | 子ども・若者政策課・児童生徒支援課 | |
| | | | | | | <p>◆学びの教室の実施</p> <p>★放課後自習広場の開設</p> | <p>◆継続実施</p> <p>◆継続実施 (小学4年生から中学3年生)</p> <p>★継続実施 (小学1年生から小学3年生)</p> | | | | |
| | | | | | | <p>事業の目標値</p> | <p>①0人 ②90% ③80%</p> | <p>①0人 ②90% ③80%</p> | <p>①0人 ②90% ③80%</p> | | <p>①0人 ②90% ③80%</p> |
| | | | | | | <p>事業の実績値</p> | <p>①16人 ②89.2% ③93.1%</p> | <p>①0人 ②88.2% ③95.0%</p> | <p>①9人 ②88.4% ③94.7%</p> | | <p>※※※</p> |
| | | | | | | <p>予算額</p> | <p>303,914 千円</p> | <p>337,414 千円</p> | <p>442,600 千円</p> | | <p>498,999 千円</p> |
| | | | | | | <p>決算額</p> | <p>292,740 千円</p> | <p>331,992 千円</p> | <p>431,539 千円</p> | | <p>※※※</p> |
| | | | | | | <p>事業評価</p> | <p>b</p> | <p>b</p> | <p>b</p> | | <p>※※※</p> |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|--------------------------------|----|---|---|---|--|--|--|--|---|--------------------------|------------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| どこよりも安心して子どもを産み、子育てできるまちを実現します | 4 | <p style="text-align: center;">出産・育児の切れ目のない相談体制の確立</p> <p>★「子育て相談センター」を開設し、妊娠期から子育て期の方に、専門職による総合相談を実施し、母子保健・子育て情報の提供や相談支援の充実を図る。</p> <p>★産後1か月までの早期の時期に産婦の心身の状態や育児について電話相談を行う（産前・産後サポート事業）。また、4か月未満の家族等の支援が得られない育児不安や心身に不調のある母子を対象に助産師等の訪問、医療機関等での宿泊により産婦の心身のケアや育児指導等を行う（産後ケア事業）。</p> <p>★子どもが1歳までの家庭に子育て応援ヘルパーを派遣し、保護者の精神的、身体的負担の軽減を図る。</p> <p>★就学前の児童がいる家庭に、地域ボランティアによる家庭訪問型子育て支援（ホームスタート事業）を行い、子育て家庭の孤立防止を図る。</p> | <p>★子育て相談センターは新規事業 妊娠届時に、専門職による相談を全件実施に拡大した。</p> <p>★新規事業</p> <p>★新規事業</p> <p>★新規事業</p> | <p>①妊娠届時の全妊婦に対する相談の実施率</p> <p>②産前・産後サポート事業の実施率</p> <p>③ヘルパー利用率</p> <p>④派遣件数</p> | <p style="text-align: center;">当初実行計画</p> | ★子育て相談センターの設置（H28.6～） 妊娠届時における専門職による総合相談の実施 | ★継続実施 | | | | 子育て相談センター・子ども家庭課 |
| | | | | | | ★産前・産後サポート事業・産後ケア事業の実施 | ★継続実施 | | | | |
| | | | | | | ★多胎児家庭育児支援事業、草津っ子サポート事業を実施 | ★継続実施 | | | | |
| | | | | | | ★ホームスタート事業について、調査検討 | ★実施 | | ★継続実施 | | |
| | | | | | | ★多胎児家庭育児支援事業、草津っ子サポート事業を実施 | ★継続実施 | | | ★ホームスタート事業要素を取り入れ、事業を実施。 | |
| | | | | | | ★ホームスタート事業について、調査検討 | | | | ★多胎児家庭育児支援事業等に取り入れ事業を実施。 | |
| | | | | | | <p>①99%</p> <p>②95%</p> <p>③20%</p> <p>④0件</p> | <p>①100%</p> <p>②100%</p> <p>③21%</p> <p>④5件</p> | <p>①100%</p> <p>②100%</p> <p>③22%</p> <p>④10件</p> | <p>①100%</p> <p>②100%</p> <p>③23%</p> <p>④10件</p> | | |
| | | | | | | <p>①100%</p> <p>②95%</p> <p>③1.6%</p> <p>④0件</p> | <p>①100%</p> <p>②95%</p> <p>③4.5%</p> <p>④0件</p> | <p>①100%</p> <p>②99.1%</p> <p>③7.0%</p> <p>④0件</p> | ※※※ | | |
| | | | | | | 12,384 千円 | 11,212 千円 | 10,016 千円 | 9,598 千円 | | |
| | | | | | | 9,320 千円 | 5,765 千円 | 7,850 千円 | ※※※ | | |
| b | b | b | ※※※ | | | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | 当初実行計画 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|---------------------------------|----|-------------------|---|---|---|---|---|------------------|--------------------|-----------------|----------------|
| | | | | | | | | | | | |
| どこよりも安心して子どもを生まれ、子育てできるまちを実現します | 5 | 妊娠時、子育て時の経済的負担の軽減 | <p>◆妊婦健診費の公費負担助成を行うことで、経済的負担の軽減を図る</p> <p>◆不妊治療の一部助成を行うことで、経済的負担の軽減を図る。</p> <p>◆就学前児童および小中学生の医療費一部負担金に対して助成を行うとともに、助成制度を充実させ、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。</p> | <p>◆受診券による公費負担助成を実施している。平成25年度に助成上限額を94,560円に拡充。妊娠週数に応じた望ましい妊婦健診受診回数を受診する妊婦の割合から見ても、一定の効果は得られている。</p> <p>◆特定不妊治療費助成は、平成25年度は198件、平成26年度は236件の申請があった。 (男性不妊治療費助成は、新規事業)</p> <p>◆平成15年8月診療分から、就学前児童の通院・入院医療にかかる一部負担金の全部に対する助成を行うとともに、平成20年10月受診分からは小中学生の入院医療にかかる一部負担金の全部に対しても助成を行うことにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図っている。</p> | <p>①妊婦健診費の公費負担助成の拡充（妊婦健診の公費助成額と県の示す標準的な健康診査費との比率）</p> <p>②子育てしやすいと思う市民の割合</p> | <p>◆妊婦健診（公費負担）の実施・負担額拡充の検討</p> <p>◆特定不妊治療費助成・★男性不妊治療費助成の実施</p> <p>◆未就学児の通院・入院医療費および小中学生の入院医療費の助成</p> <p>◆小中学生への医療費助成の充実を検討・実施</p> | <p>◆継続実施</p> <p>◆★継続実施</p> <p>◆継続実施</p> | | | 子育て相談センター・保険年金課 | |
| | | | | | | <p>◆小中学生への医療費助成の充実を検討</p> | <p>◆平成29年10月から小学1～3年生の通院医療費について助成</p> | <p>◆継続実施</p> | <p>◆継続実施</p> | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①81% ②81% | ①前年度以上 ②82% | ①前年度以上 ②83% | | ①前年度以上 ②84% |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①81.0% ②82.1% | ①81.0% ②82.9% | ①81.0% ②84.5% | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 450,248 千円 | 484,953 千円 | 543,476 千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 決算額 | 433,652 千円 | 462,566 千円 | 520,743 千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|------------------------|---------------------------------|----------------------|--------------------------|----------------|--|--------------------------------|--------|---------------|--|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | どこのみも安心して子どもを産み、子育てできるまちを実現します | 6 | 第2子の壁解消への支援強化 | ★事業者に対してワーク・ライフ・バランス推進を推奨するとともに、女性の活躍推進のために、経営者・管理職等の意識改革を行う事業を実施する。 ★住宅困窮者への住宅供給の一環として、公営住宅や民間賃貸住宅等への子育て世代の入居を促進します。 | |
| 実行計画（変） | ★草津市住宅マスタープランの改定（三世代同居、近住政策の検討） | ★草津市住宅マスタープランの改定（繰越） | ★実施 | ★継続実施 | | | | | | |
| 事業の目標値 | ①13社 ②2回 | ①19社 ②3回 | ①25社 ②4回 | ①30社 ②4回 | | | | | | |
| 事業の実績値 | ①14社 ②2回 | ①14社 ②2回 | ①15社 ②3回 | ※※※ | | | | | | |
| 予算額 | 7,968 千円 | 9,369 千円 | 1,561 千円 | 629 千円 | | | | | | |
| 決算額 | 286 千円 | 9,327 千円 | 1,364 千円 | ※※※ | | | | | | |
| 事業評価 | a | b | b | ※※※ | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|----|--------------|---|--|------------------------|----------------|----------------------------|--------------|--------------------|---|-----------|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
| | | | | | | | | | | | |
| どこよりも安心して子どもを生き、子育てできるまちを実現します | 7 | 多子世帯の負担軽減の拡大 | ◆多子世帯にかかる利用者負担額を軽減するとともに、多子世帯にかかる保育要件の緩和について、検討する。 | ◆他市の状況を勘案しながら県制度の実施の検討を行った。 | ◆就学前施設に在籍する多子世帯の子どもの割合 | 当初実行計画 | ★県制度の実施 ◆保育要件の緩和の検討 | ★継続実施 ◆実施 | ◆継続実施 | | 幼児課 |
| | | | | | | (実行計画) (変更) | ★県制度の実施 ◆保育要件の緩和の検討 | ★継続実施 ◆実施 | ◆保育要件の緩和の再検討 | 令和元年10月からの幼児教育・保育無償化により、一部制度変更のうえ事業継続予定。 ◆実施 | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 74% | 76% | 78% | 80% | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 74% | 73% | 75% | ※※※ | |
| | | | | | | 予算額 | 657千円 | 949千円 | 1,985千円 | 1,639千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 539千円 | 708千円 | 1,639千円 | ※※※ | |
| | | | | | | 事業評価 | a | b | b | ※※※ | |
| | 8 | 子育て情報アプリの充実 | ◆子育て応援サイトのリニューアルとアプリの構築により、能動的に子育て情報を発信できるようになり、必要な子育て情報をタイムリーに届けることで、充実した子育てに寄与する。 | ◆子育て応援サイト「ほかほかタウン」の構築により、1日約1,000件のアクセス、約850人のメール配信登録があり、子育て中の保護者の子育て情報の取得に寄与した。 | ◆「ほかほかタウン」サイト閲覧件数/日 | 当初実行計画 | ◆子育て応援サイトリニューアル、アプリ構築、運営保守 | ◆継続実施 | | | 子育て相談センター |
| | | | | | | (実行計画) (変更) | ◆子育て応援サイトリニューアル、アプリ構築、運営保守 | ◆継続実施 | ◆機能追加、運営保守 | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 1,000件 | 1,030件 | 1,060件 | 1,100件 | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 996件 | 1,813件 | 1,847件 | ※※※ | |
| | | | | | | 予算額 | 7,738千円 | 1,858千円 | 1,858千円 | 2,674千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 7,737千円 | 1,858千円 | 1,858千円 | ※※※ | |
| | | | | | | 事業評価 | b | a | a | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|--|-----------------|--|---|---|--|---|--|---|--------------------------|
| | | | | | | | | | |
| どこよりも安心して子どもを 育てることができるまちを 実現します | 子育て環境、親子の遊び場の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ◆草津駅前の子育て支援拠点施設として、(仮称)市民総合交流センター内に子育て支援室(あそびの広場)を設置する。 ◆人口増加の著しい南草津周辺や草津駅前に子育て支援拠点施設を整備することにより、より多くの保護者や児童の交流、子育ての不安感の解消に繋がる。 ◆老朽化した児童公園・児童遊園について、外遊びやボール遊びなど地域のニーズに応じた公園のリニューアルを実施し、子育て環境の充実を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆(仮称)市民総合交流センターの整備に向けて、平成25年度に基本構想を策定し、平成26年度に基本計画・基本設計、平成27年度に実施設計を完了した。 ◆1箇所の子育て支援センター、2箇所の地域子育て支援センター、4箇所のつどいの広場、1箇所の児童館を運営し、親子の交流や相談の場の提供により、子育ての喜びや悩みを分かち合える環境づくりを進めた。 ◆地元町内会との意見調整を行い、地域ニーズ、地域の実情に即した公園のリニューアルを行うことができ、より一層の愛着を持って日常管理をしていただける契機となった。この再整備事業で平成27年度末までに24か所の再整備を完了した。 | <ul style="list-style-type: none"> ①(仮称)市民総合交流センターの整備進捗率(事業費ベース) ②子育て支援拠点施設数 ③公園の年間再整備箇所 | <ul style="list-style-type: none"> ◆(仮称)市民総合交流センターの整備手法の検討 ◆南草津周辺での子育て支援拠点施設整備の検討 ◆児童公園・児童遊園施設改修(3か所) | <ul style="list-style-type: none"> ◆事業者の選定 ◆継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ◆設計・工事 ◆実施 | <ul style="list-style-type: none"> ◆継続実施 ◆子育て支援室(あそびの広場)開設 ◆継続実施 | まじくくり協働課・子育て相談センター・公園緑地課 |
| | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ◆(仮称)市民総合交流センターの整備手法の検討 ◆南草津周辺での子育て支援拠点施設整備の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ◆事業者の選定 ◆設計・工事 | <ul style="list-style-type: none"> ◆設計 ◆南草津周辺での子育て支援拠点開設 | <ul style="list-style-type: none"> ◆工事 ◆継続実施 | |
| | | | | | ①0% 28施設 33箇所 | ①30.4% 28施設 33箇所 | ①30.4% 27施設 33箇所 | ①100% 27施設 33箇所 | |
| | | | | | ①0% 28施設 33箇所 | ①19.9% 28施設 33箇所 | ①20.8% 27施設 31箇所 | ※※※ | |
| | | | | | 15,259 千円 | 996,859 千円 | 100,743 千円 | 595,172 千円 | |
| | | | | | 11,693 千円 | 994,401 千円 | 91,984 千円 | ※※※ | |
| | | | | | a | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|------------------------|----|------|----------------------|------------|--------|----------|----------|--|--|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | 実現します | 10 | ◆人口増加の著しい市南部周辺に開設をすることにより、安心して就労できる環境づくりを図ることができる。 | ◆病児・病後児保育室オルミスを平成21年度に開設し、就労家庭の保護者が安心して病気の児童を預け、安心して就労できる環境づくりを図ることができた。 | |
| | | | | | （実行計画） | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 1施設 | 2施設 | 2施設 | 2施設 | |
| | | | | | 事業の実績値 | 1施設 | 2施設 | 2施設 | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 18,869千円 | 23,737千円 | 22,074千円 | 29,674千円 | |
| | | | | | 決算額 | 18,869千円 | 23,290千円 | 22,074千円 | ※※※ | |
| | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|--|----|---------------------|--|---|---|---|--|--|--|-------------------------|
| | | | | | | | | | | |
| どこよりも安心して子どもを 育て、子育てできるまちを 実現します | 11 | 様々な家庭・子どもへの 支援強化 | <p>★ひとり親家庭の子どもを対象に、生活・学習習慣の習得、学習支援する「子どもの居場所」を設置する。</p> <p>◆児童虐待防止、社会的養護の充実のため、家庭相談体制の機能充実を図る。</p> <p>★子育て支援サポーター（オレンジメイト）の育成講座を実施し、保育等の指導現場で活用を図るとともに、保護者向け講座を実施し普及啓発を図る。</p> <p>◆関係機関と連携し、切れ目のない支援を行うことによって発達支援センターの充実を図る。</p> | <p>★新規事業</p> <p>◆家庭児童相談員を平成24年度から毎年1名ずつ増員し平成27年度は7名配置し、相談体制の充実を図った。</p> <p>★新規事業</p> <p>◆児童発達支援センターとして、通所支援（児童発達支援 湖の子園）や地域支援（保育所等訪問支援、障害児相談支援）に取り組み、専門的な支援を実施してきた。</p> | <p>①登録者数</p> <p>②相談件数</p> <p>③受講者数</p> <p>④発達支援に関する相談者数</p> | <p>★モデル事業として市内1箇所を実施、検証</p> <p>◆家庭児童相談体制の機能強化を検討</p> <p>★子育て支援サポーター育成講座を実施、保護者向け講座を実施</p> <p>◆関係機関と連携した支援の充実（就学前、学齢期、学校卒業後の青年期、成人期）</p> | ★継続実施 | ★市内2カ所を実施 | ★市内3カ所実施 | 子ども家庭課・家庭児童相談室・発達支援センター |
| | | | | | | <p>★モデル事業として市内1箇所を実施、検証</p> <p>★継続実施</p> | ★継続実施 | ★市内2カ所を実施 | ★市内2カ所実施 | |
| | | | | | | <p>①20名 ②489件 ③20名 ④1,357人</p> | <p>①20名 ②512件 ③20名 ④1,396人</p> | <p>①40名 ②537件 ③20名 ④1,437人</p> | <p>①60名 ②562件 ③- ④1,478人</p> | |
| | | | | | | <p>①13名 ②579件 ③19名 ④1,187人</p> | <p>①12名 ②702件 ③8名 ④1,122人</p> | <p>①17名 ②949件 ③18名 ④1,069人</p> | ※※※ | |
| | | | | | | 448,045 千円 | 535,715 千円 | 618,278 千円 | 617,982 千円 | |
| | | | | | | 440,766 千円 | 546,521 千円 | 592,573 千円 | ※※※ | |
| | | | | | | b | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|--------------------------------|----|---|--------------------------|---|-----------------------------------|------------------|----------------|--------|--------------------|---------------------|-------|
| | | | | | | | | | | | |
| どこよりも安心して子どもを産み、子育てできるまじを實現します | 12 | 仕事と生活の調和の實現をめざした取り組み ★事業者に対してワーク・ライフ・バランス推進を推奨するとともに、女性の活躍推進のために、経営者・管理職等の意識改革を行う事業を実施する。 | ★新規事業 | ★ワーク・ライフ・バランス推進企業に登録している市内事業所の数 | 当初実行計画 ★意識改革を行う事業の実施 | → | → | → | → | 男女共同参画課 | |
| | | | | | | (実行計画) (変更計画) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 13社 | 19社 | 25社 | | 30社 |
| | | | | | | 事業の実績値 | 14社 | 14社 | 15社 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 300千円 | 382千円 | 394千円 | | 353千円 |
| | | | | | | 決算額 | 286千円 | 340千円 | 391千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | a | b | b | | ※※※ |
| | 13 | 結婚支援への取り組み ★結婚に対する取り組みを主として、ライフデザイン全般に対する取り組みをサポートする。 ★経済的理由で結婚に不安を抱える世帯を対象に、結婚に伴う新生活のスタート時に必要な新居購入や賃貸、引越しに係る費用を補助する。 | ★新規事業 | ①ライフデザインに関する講座および出会い促進イベントの実施回数（開催回数/年） ②婚姻届出数 | 当初実行計画 ★支援の検討、事業実施 ★結婚新生活支援 | → | → | → | → | 企画調整課・広報課・子ども・若者政策課 | |
| | | | | | | (実行計画) (変更計画) | → | → | → | | → |
| | | | 事業の目標値 | ①支援内容の検討および実施（1回） ②730件 | ①1件 ②730件 | ①2回/年 ②730件 | ①3回/年 ②730件 | | | | |
| | | | 事業の実績値 | ①支援内容の検討および実施（0回） ②649件 | ①1件 ②637件 | ①0回/年 ②633件 | ※※※ | | | | |
| | | | 予算額 | 3,761千円 | 3,753千円 | 3,150千円 | 3,150千円 | | | | |
| | | | 決算額 | 2,030千円 | 1,728千円 | 2,805千円 | ※※※ | | | | |
| | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|-----|------------------------------|-----------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| (2) | 未来を担う人材を育成し、教育環境の一層の充実を図ります。 | 「授業がわかる」と感じている児童生徒の割合 | 目標値 | 87.7% | 90.0% | 90.0% | 90.0% |
| | | | 実績値 | 87.7% | 86.2% | 85.2% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 |
|-----------------------------|----|---------------|---|--|--|---|--|---|---|-----------------------|
| | | | | | | | | 令和元年度 | 令和元年度 | |
| 未来を担う人材を育成し、教育環境の一層の充実を図ります | 14 | 子どもの生きる力を育む教育 | <ul style="list-style-type: none"> ◆「草津市英語教育推進計画」に基づき、「草津市小中一貫英語教育カリキュラム」を令和元年度に完成する。小・中学校に英語指導助手を配置する。また、オンライン授業を導入する。 ◆希望する小・中学校が主体となって、立命館大学びわこくさつキャンパスの留学生との交流活動を行う。円滑な学生募集について、立命館大学、草津市国際交流協会(KIFA)と連携を図る。 ◆ことばの教室の増設により、支援が必要な幼児の受け入れの充実を図り、特別支援教育をさらに推進する。また、学校すこやかサポート支援員（平成29年度より教室アシスタント）の配置により、特別支援を要する児童生徒の学習支援や生活支援の充実を図る。平成28年度から、市内の3小学校にインクルーシブサポーターを配置し、生活学習全般に支援を要する児童の支援を図る。 ◆民間委託による学校司書や学校図書館運営サポーター、学校図書館ボランティアの活用により、学校図書館の毎日開館をめざす。また、学校図書館運営部会を定例化する。 ◆「草津市教育情報化推進計画（平成28年度～平成32年度）」に基づき事業を展開する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆平成27年度に「草津市英語教育推進計画」を策定し、平成28年度から令和元年度までの草津市の英語教育の基本的な方向性を市内全体に示すことができた。 ◆各学校の創意ある活動を通して、児童生徒が留学生と親しく交流でき、異文化交流・異文化理解につながった。 ◆草津市ことばの教室は、指導員を段階的に増やし、平成17年度に36名であった相談者が、平成27年度には143名となった。通級指導教室は平成27年度の増設により、受け入れ人数を増やすことができた。また、学校すこやかサポート支援員を配置することにより、各校の特別支援推進体制を充実することができた。 ◆学校司書、学校図書館運営サポーター、学校図書館ボランティアの配置を工夫し、平成27年度には市内小中学校19校中14校で学校図書館を毎日開館した。 ◆平成25年度より導入したタブレット端末の利用を推進し、初期段階としては、児童生徒の学習意欲の向上やスキルの習得に一定の成果が得られた。 | <ul style="list-style-type: none"> ①「英語（外国語活動）の授業が好き」と回答した児童生徒の割合 ②小・中学校の国際教育の取組の充実度（各校アンケートによる） ③特別支援教育に対する学校評価（5段階） ④学校図書館を毎日開館している学校数 ⑤学校情報化優良校認定取得率 | <ul style="list-style-type: none"> ◆草津市英語教育推進計画に基づく事業展開 ◆事業の実施 ◆事業の実施 ◆学校図書館を毎日開館する学校の増加、学校図書館運営部会の定例開催の毎日開館する学校18/20校 ◆草津市教育情報化推進計画に基づく事業展開 | <ul style="list-style-type: none"> ◆継続実施 ◆継続実施 ◆継続実施 ◆市内全小中学校における図書館の毎日開館、学校図書館運営部会の定例開催の実施 ◆継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ◆継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ◆「草津市小中一貫英語教育カリキュラム」の完成 | 学校教育課・学校政策推進課・児童生徒支援課 |
| | | | | | | 当初実行計画 | 実行計画（変更） | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|-----------------------------|----|---------------|--|--|--|---|---|--|--|-----------------------|------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 未来を担う人材を育成し、教育環境の一層の充実を図ります | 14 | 子どもの生きる力を育む教育 | <p>◆「草津市英語教育推進計画」に基づき、「草津市小中一貫英語教育カリキュラム」を令和元年度に完成する。小・中学校に英語指導助手を配置する。また、オンライン授業を導入する。</p> <p>◆希望する小・中学校が主体となって、立命館大学びわこくさつキャンパスの留学生との交流活動を行う。円滑な学生募集について、立命館大学、草津市国際交流協会(KIFA)と連携を図る。</p> <p>◆ことばの教室の増設により、支援が必要な幼児の受け入れの充実を図り、特別支援教育をさらに推進する。また、学校すこやかサポート支援員（平成29年度より教室アシスタント）の配置により、特別支援を要する児童生徒の学習支援や生活支援の充実を図る。平成28年度から、市内の3小学校にインクルーシブサポーターを配置し、生活学習全般に支援を要する児童の支援を図る。</p> <p>◆民間委託による学校司書や学校図書館運営サポーター、学校図書館ボランティアの活用により、学校図書館の毎日開館をめざす。また、学校図書館運営部会を定例化する。</p> <p>◆「草津市教育情報化推進計画（平成28年度～平成32年度）」に基づく事業を展開する。</p> | <p>◆平成27年度に「草津市英語教育推進計画」を策定し、平成28年度から令和元年度までの草津市の英語教育の基本的な方向性を市内全体に示すことができた。</p> <p>◆各学校の創意ある活動を通して、児童生徒が留学生と親しく交流でき、異文化交流・異文化理解につながった。</p> <p>◆草津市ことばの教室は、指導員を段階的に増やし、平成17年度に36名であった相談者数が、平成27年度には143名となった。通級指導教室は平成27年度の新設により、受け入れ人数を増やすことができた。また、学校すこやかサポート支援員を配置することにより、各校の特別支援推進体制を充実することができた。</p> <p>◆学校司書、学校図書館運営サポーター、学校図書館ボランティアの配置を工夫し、平成27年度には市内小中学校19校中14校で学校図書館を毎日開館した。</p> <p>◆平成25年度より導入したタブレット端末の利用を推進し、初期段階としては、児童生徒の学習意欲の向上やスキルの習得に一定の成果が得られた。</p> | <p>①「英語（外国語活動）の授業が好き」と回答した児童生徒の割合</p> <p>②小・中学校の国際教育の取組の実度（各校アンケートによる）</p> <p>③特別支援教育に対する学校評価（5段階）</p> <p>④学校図書館を毎日開館している学校数</p> <p>⑤学校情報化優良校認定取得率</p> | <p>①60%</p> <p>②80%</p> <p>③3.7</p> <p>④18校</p> <p>⑤80%</p> | <p>①60%</p> <p>②80%</p> <p>③3.7</p> <p>④20校</p> <p>⑤90%</p> | <p>①62%</p> <p>②80%</p> <p>③3.7</p> <p>④20校</p> <p>⑤100%</p> | <p>①62%</p> <p>②80%</p> <p>③3.7</p> <p>④20校</p> <p>⑤100%</p> | 学校教育課・学校政策推進課・児童生徒支援課 | |
| | | | | | | 事業の目標値 | | | | | |
| | | | | | | 事業の実績値 | <p>①76.2%</p> <p>②68%</p> <p>③3.9</p> <p>④18校</p> <p>⑤90%</p> | <p>①77.7%</p> <p>②72%</p> <p>③3.9</p> <p>④20校</p> <p>⑤100%</p> | <p>①78.9%</p> <p>②64%</p> <p>③3.8</p> <p>④20校</p> <p>⑤100%</p> | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 103,201 千円 | 120,333 千円 | 131,704 千円 | | 144,335 千円 |
| | | | | | | 決算額 | 100,845 千円 | 117,112 千円 | 128,352 千円 | | ※※※ |
| 事業評価 | b | b | b | ※※※ | | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|----|------|--------------------------|----------------|----------|-------------------------------------|----------------|----------------|--|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | まず 未来を担う人材を育成し、 教育環境の一層の充実を図り | 15 | 学校の教育力の向上 | ◆研修講座を通し、市内公立保・幼・こども園・小・中学校教職員、市内私立保・幼・こども園教職員を対象に、様々な分野から教職員の資質向上、とりわけ指導力、人権感覚、今日的教育課題に的確に対応しうる能力の養成を目指す。 | |
| | | | | | 当初実行計画 | | | | | |
| | | | | | (実行変更計画) | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | ①91% ②87.7% | ①91% ②90.0% | ①91% ②90.0% | ①91% ②90.0% | |
| | | | | | 事業の実績値 | ①91% ②87.7% | ①91% ②86.2% | ①89% ②85.2% | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 253 千円 | 211 千円 | 221 千円 | 221 千円 | |
| | | | | | 決算額 | 216 千円 | 160 千円 | 184 千円 | ※※※ | |
| | | | | | 事業評価 | a | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|------------------------|---------------------|----------------------|--------------------------|----------------------|--|---------------------------------|--------|------------|---|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | 未来を担う人材を育成し、 教育環境の一層の充実を図ります | 16 | 「チーム学校」の実現 | <p>★福祉と教育の専門家であるスクールソーシャルワーカー等を配置し、福祉や医療などの関係機関と連携したりすることで、個々の課題の解決を図る。また、学校の教育力・組織力の向上につながる「チーム学校」の実現を図ることにより、安全・安心な子育ての充実につなげる。</p> <p>★学校、家庭、地域の組織的な連携と協働体制を確立するため、学校支援ボランティアの中心である「地域協働合校」との連携を強化し、これまで各校で行われていた「学校関係者評価」の機能を包含した「コミュニティ・スクールくさつ」を推進し、家庭・地域の参画を得ながら、学校経営の充実を図る。</p> <p>◆児童生徒の学籍管理や出席簿管理、成績管理等を校務支援システムを活用して行うことにより、事務処理時間の短縮を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間を確保する。</p> | |
| 事業の目標値 | ①20人 ②7校 ③20校 | ①25人 ②14校 ③20校 | ①30人 ②17校 ③20校 | ①30人 ②20校 ③20校 | | | | | | |
| 事業の実績値 | ①55人 ②7校 ③20校 | ①48人 ②14校 ③20校 | ①136人 ②20校 ③20校 | ※※※ | | | | | | |
| 予算額 | 7,063 千円 | 7,770 千円 | 11,547 千円 | 7,923 千円 | | | | | | |
| 決算額 | 6,972 千円 | 7,401 千円 | 10,748 千円 | ※※※ | | | | | | |
| 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|------------------------|----|------|----------------------|------------|---|---------------------|------------------------|---|--|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | 17 | 中学校給食の実施 | <p>◆平成27年度に定めた中学校給食実施の方針に基づき、平成28年度に本市に適した実施方式を決定する。実施方式決定後は、中学校給食の実施に向けた取り組みを行う。</p> | <p>◆平成27年度は、庁内検討委員会での検討や有識者との懇談、先進市への視察、児童・生徒および保護者へのアンケートを実施し、それらの結果を踏まえて、中学校給食を実施する方針を定めた。</p> | |
| | | | | | <p>（実行更計画）</p> <p>◆実施方式の検討、決定</p> | | <p>◆新給食センター建設予定地選定</p> | <p>◆施設整備</p> | | |
| | | | | | <p>事業の目標値</p> <p>本市に適した実施方式等について検討・決定する</p> | <p>実施方式に基づく事業推進</p> | <p>実施方式に基づく事業推進</p> | <p>実施方式に基づく事業推進</p> | | |
| | | | | | <p>事業の実績値</p> <p>本市に適した実施方式等について検討・決定する</p> | <p>実施方式に基づく事業推進</p> | <p>実施方式に基づく事業推進</p> | <p>※※※</p> | | |
| | | | | | <p>予算額</p> <p>4,936 千円</p> | <p>35,316 千円</p> | <p>8,931 千円</p> | <p>285,401 千円</p> | | |
| | | | | | <p>決算額</p> <p>4,626 千円</p> | <p>26,346 千円</p> | <p>6,067 千円</p> | <p>※※※</p> | | |
| | | | | | <p>事業評価</p> <p>-</p> | <p>C</p> | <p>C</p> | <p>※※※</p> | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 **ずっと安心** <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|-----------------------------|----|---------------|---|---------------------------|----------|---|---------|---------|--------------------|-------|
| | | | | | | | | | | |
| 未来を担う人材を育成し、教育環境の一層の充実を図ります | 18 | 地域協働学校の取り組み推進 | <p>◆地域・学校にネットワークのある地域コーディネーターを全小学校に配置することで、より多くの大人が事業にかかわり、経験をともにする子どもの豊かな学びにつなげていく。</p> <p>◆平成27年度において、モデルとして市内7小学校へ地域コーディネーターを配置した結果、地域の大人の参加が増えるなど一歩広がりをみせた。</p> | <p>◆地域協働学校事業に関わる大人の人数</p> | 当初実行計画 | <p>◆市内全小学校へコーディネーター配置</p> <p>◆コーディネーター研修、情報交換会等による意識・情報共有</p> | ◆継続実施 | | | 生涯学習課 |
| | | | | | （実行変更計画） | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 44,000人 | 46,200人 | 48,510人 | 50,935人 | |
| | | | | | 事業の実績値 | 40,884人 | 41,342人 | 36,316人 | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 7,991千円 | 7,959千円 | 8,198千円 | 8,287千円 | |
| | | | | | 決算額 | 7,872千円 | 7,885千円 | 7,913千円 | ※※※ | |
| | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|------------------------|--------|-------|--------------------------|----------------|-------|--------|---------------|---|--------------------|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | 19 | 児童の安全見守り体制の強化 | <p>◆市内全小中学校の児童生徒の保護者に各校の一斉メール配信システムへの登録を依頼し、天候不良等による急な下校時刻・行事予定の変更や不審者情報等を提供することで、危機管理意識を高め、児童生徒の安全を守る。</p> <p>◆平成22年度より一斉メール配信システムを導入し、不審者情報等をより迅速かつ広範に発信することが可能となり、登下校時の保護者の不安解消、教職員の負担軽減が図れた。</p> <p>◆児童生徒全体に対する一斉メール配信システム登録率</p> | 当初実行計画 | |
| | (実行計画) | | | | | | | | | |
| | 事業の目標値 | 90% | 94% | 97% | 100% | | | | | |
| | 事業の実績値 | 91% | 97% | 94% | ※※※ | | | | | |
| | 予算額 | 478千円 | 478千円 | 478千円 | 482千円 | | | | | |
| | 決算額 | 478千円 | 478千円 | 478千円 | ※※※ | | | | | |
| | 事業評価 | a | a | b | ※※※ | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|---------------------------|------------------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| (3) | 高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図ります。 | 高齢期の生活への支援に満足している市民の割合 | 目標値 | 20.9% | 21.0% | 22.0% | 23.0% |
| | | | 実績値 | 20.9% | 20.4% | 23.2% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|--|----|-------------------|---|---|---|------------|---------------------|------------|------------|-------|---------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| を高齢者 を支える 仕組み づくり と介護 の充実 | 20 | くさつ版地域包括ケアシステムの構築 | <ul style="list-style-type: none"> ◆平成30年度に（仮称）在宅療養支援センターの開設を目指し、専門職の配置、医師会等との多職種連携、市民啓発を進め支援センターの機能整備を図る。 ★支援を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自立した生活を営み介護予防を図るため短期集中予防サービス（通所・訪問一体型）事業を実施する。 ◆介護保険事業計画に基づき、市が選定した法人が行う施設整備事業に対し、補助金を交付する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆在宅療養・介護に関係する者で会議を開催し、多職種間の関係づくりを進めている。 ★新規事業 ◆市内に特別養護老人ホーム（広域型）5施設（395床）、地域密着型特別養護老人ホーム（小規模型）5施設（126床）、グループホーム8事業所（128室）、小規模多機能型居宅介護事業所6事業所（163人定員）、認知症対応型デイサービス事業所5事業所が整備され、それぞれのサービスを提供している。 | <ul style="list-style-type: none"> ①平成30年度に（仮称）在宅療養支援センターの開設 ②利用定員数に占める利用者数の割合（85%以上） ③介護保険サービス事業所等の整備促進 | 当初実行計画 | ◆（仮称）在宅療養支援センター開設準備 | | ◆開設 | ◆継続実施 | 長寿いきがい課・介護保険課 |
| | | | | | | | ★短期集中予防サービスモデル事業実施 | ★実施 | ★継続実施 | | |
| | | | | | （実行計画） | ◆施設・事業所の整備 | ◆施設・事業所の整備検討 | ◆施設・事業所の選定 | ◆施設・事業所の整備 | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|--------------------------|----|-------------------|--|--|--|--|---|---|---|---------------|
| | | | | | | | | | | |
| 高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図ります | 20 | くさつ版地域包括ケアシステムの構築 | <p>◆平成30年度に（仮称）在宅療養支援センターの開設を目指し、専門職の配置、医師会等との多職種連携、市民啓発を進め支援センターの機能整備を図る。</p> <p>★支援を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自立した生活を営み介護予防を図るため短期集中予防サービス（通所・訪問一体型）事業を実施する。</p> <p>◆介護保険事業計画に基づき、市が選定した法人が行う施設整備事業に対し、補助金を交付する。</p> | <p>◆在宅療養・介護に係る者で会議を開催し、多職種間の関係づくりを進めている。</p> <p>★新規事業</p> <p>◆市内に特別養護老人ホーム（広域型）5施設（395床）、地域密着型特別養護老人ホーム（小規模型）5施設（126床）、グループホーム8事業所（128室）、小規模多機能型居宅介護事業所6事業所（163人定員）、認知症対応型デイサービス事業所5事業所が整備され、それぞれのサービスを提供している。</p> | <p>①平成30年度に（仮称）在宅療養支援センターの開設</p> <p>②利用定員数に占める利用者数の割合（85%以上）</p> <p>③介護保険サービス事業所等の整備促進</p> | <p>①開設準備 ②85% ③特別養護老人ホーム120床、ショートステイ10床、看護小規模多機能型居宅介護事業所1事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護1事業所の整備</p> | <p>①開設準備 ②85% ③整備施設・事業所の検討</p> | <p>①開設 ②85% ③計画に沿った施設・事業所の整備法人の選定</p> | <p>①運営 ②85% ③計画に沿った施設・事業所整備</p> | 長寿いきがい課・介護保険課 |
| | | | | | <p>①開設準備 ②93.3% ③特別養護老人ホーム120床、ショートステイ10床、看護小規模多機能型居宅介護事業所1事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護1事業所の整備</p> | <p>①開設準備 ②58.9% ③あんしんいきいきプラン策定委員会において、平成30年度～平成32年度の施設整備数を特別養護老人ホーム150床と決定した。</p> | <p>①開設準備 ②46.7% ③令和2年に150床の特別養護老人ホームを新規で開設する事業者を選定した。</p> | ※※※ | | |
| | | | | | <p>予算額</p> | 102,260 千円 | 5,161 千円 | 10,203 千円 | 134,381 千円 | |
| | | | | | <p>決算額</p> | 102,207 千円 | 4,974 千円 | 8,735 千円 | ※※※ | |
| | | | | | <p>事業評価</p> | a | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | | |
|--------------------------|----|---------|--|--|--|---|--|---|---------------|---|------------|
| | | | | | | | | | | | |
| 高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図ります | 21 | 在宅介護の支援 | <ul style="list-style-type: none"> ◆平成30年度の（仮称）在宅療養支援センターの開設を目指し、専門職の配置、医師会等との多職種連携、市民啓発を進め支援センターの機能整備を図る。（再掲） ◆おむつの助成事業を継続実施する。 ◆ナイトデイサービス事業を継続実施する。 ◆支給限度額上乘せサービス事業を継続実施する。 ◆新たな介護サービス利用者負担助成に関して検討を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆在宅療養・介護に関係する者で会議を開催し、多職種間の関係づくりを進めている。 ◆平成25年度から、入院中の対象者の方にも紙おむつの給付または助成を行えるよう拡充を図った。 ◆平成16年6月1日から、ナイトデイサービス事業を実施している。 ◆平成22年10月1日から、支給限度額上乘せサービス事業を実施している。 ◆新規事業 | <ul style="list-style-type: none"> ①平成30年度に（仮称）在宅療養支援センターの開設 ②制度の継続 ③制度の継続 ④制度の継続 ⑤新制度の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ◆（仮称）在宅療養支援センター開設準備 ◆おむつ助成事業の実施 ◆ナイトデイサービス事業の実施 ◆支給限度額上乘せサービス事業の実施 ◆新たな介護サービス利用者負担助成の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ◆継続実施 ◆継続実施 ◆継続実施 ◆継続実施 ◆実施 | <ul style="list-style-type: none"> ◆開設 ◆継続実施 ◆継続実施 ◆継続実施 ◆継続実施 | 長寿いきがい課・介護保険課 | | |
| | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ◆おむつ助成事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ◆手法等の見直し | <ul style="list-style-type: none"> ◆継続実施 | | | |
| | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ①開設準備 ②すっきりさわやかサービス事業の継続実施 ③ナイトデイサービス事業の継続実施 ④支給限度額上乘せサービス事業の継続実施 ⑤新制度の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ①開設準備 ②すっきりさわやかサービス事業の継続実施 ③ナイトデイサービス事業の継続実施 ④支給限度額上乘せサービス事業の継続実施 ⑤新制度の検討・例規整備 | <ul style="list-style-type: none"> ①開設 ②すっきりさわやかサービス事業の継続実施 ③ナイトデイサービス事業の継続実施 ④支給限度額上乘せサービス事業の継続実施 ⑤新制度の実施 | | <ul style="list-style-type: none"> ①運用 ②すっきりさわやかサービス事業の継続実施 ③ナイトデイサービス事業の継続実施 ④支給限度額上乘せサービス事業の継続実施 ⑤新制度の継続実施 | |
| | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ①開設準備 ②すっきりさわやかサービス事業の継続実施 ③ナイトデイサービス事業の継続実施 ④支給限度額上乘せサービス事業の継続実施 ⑤新制度の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ①開設準備 ②すっきりさわやかサービス事業の継続実施に向けた手法等の見直し ③のべ宿泊数1278泊 ④のべ利用者数2,117人 ⑤新制度（らくらくケアカー）の検討・例規整備 | <ul style="list-style-type: none"> ①開設準備 ②すっきりさわやかサービス事業の継続実施 ③のべ宿泊数775泊 ④のべ利用者数2,452人 ⑤新制度（らくらくケアカー）の実施 | | ※※※ | |
| | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 予算額 | 141,827 千円 | 159,387 千円 | | 163,826 千円 | 164,343 千円 |
| | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 決算額 | 127,361 千円 | 153,052 千円 | | 161,174 千円 | ※※※ |
| | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 事業評価 | a | a | | a | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|--------------------------|----|----------------------|--|---|---|---------|---------------------|------------------|--------------------|---------|----------|
| | | | | | | | | | | | |
| 高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図ります | 22 | 認知症対策の推進 | <p>★認知症の人やその家族を訪問し、包括的・集中的に支援を行う認知症初期集中支援チームを設置し、早期に適切な支援を行い、自立生活をサポートする。</p> <p>◆認知症サポーター養成講座等で予防について啓発する。また、認知症を理解し閉じこもりを防止する「脳活教室」のリーダーを養成し、地域の通いの場で取り組まれるよう啓発する。</p> | <p>★新規事業</p> <p>◆認知症サポーター養成講座の開催体制の充実を図り、サポーター数が増加した。脳活教室のリーダーを23名養成し、通いの場(サロン等)で活躍できる素地ができた。</p> | <p>①支援を終了した人のうち、概ね6ヵ月以内に医療・介護サービス等につながった人の割合</p> <p>②認知症サポーター養成者数</p> | 当初実行計画 | ★認知症初期集中支援チームの設置 | ★継続実施 | | 長寿いきがい課 | |
| | | | | | | （実行更計画） | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①40% | ①50% | ①55% | | ①60% |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①75% | ①50% | ①78% | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 13,865千円 | 19,574千円 | 17,003千円 | | 17,407千円 |
| | | | | | | 決算額 | 10,776千円 | 14,869千円 | 16,075千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | | ※※※ |
| | 23 | 元氣シニアボランティアポイント制度の創設 | <p>★介護予防サポーターポイント制度を創設し、高齢者の社会参加、いきがいづくりを促進するとともに、介護予防の推進を図る。</p> | ★新規事業 | ★サポーター登録者数 | 当初実行計画 | ★介護予防サポーターポイント制度の実施 | ★継続実施 | | 長寿いきがい課 | |
| | | | | | | （実行更計画） | | ◆対象範囲・活動先等の検討・拡大 | ◆実施 | | ◆継続実施 |
| | | | | | | 事業の目標値 | 130人 | 180人 | 210人 | | 240人 |
| | | | | | | 事業の実績値 | 58人 | 54人 | 54人 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 2,703千円 | 4,191千円 | 2,816千円 | | 3,168千円 |
| | | | | | | 決算額 | 2,515千円 | 3,237千円 | 2,784千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | b | b | b | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|------------------------|----|------|--------------------------|----------------|--|--|---|---|--|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | 高齢者を支える仕組みづくりと介護の充実を図ります | 24 | ひとり暮らし高齢者の見守り・安否確認体制の構築 | <ul style="list-style-type: none"> ◆緊急通報システムによるひとり暮らし高齢者等の安否確認および緊急時の対応を行う。 ◆高齢者見守りシートの活用を促進し、高齢者の見守りについて民生委員と評価を行いより確かな体制の構築を図る。 ★市独自システムの検討を行う。 | |
| | | | | | （実行計画） <ul style="list-style-type: none"> ★市独自の見守りシステムの充実に向けた検討 | <ul style="list-style-type: none"> ◆現行制度の拡充に向けた検討 | <ul style="list-style-type: none"> ◆実施 | <ul style="list-style-type: none"> ◆継続実施 | | |
| | | | | | 事業の目標値 ①緊急通報システム事業の継続実施 ②30% ③独自システムの検討 | ①緊急通報システム事業の継続実施 ②35% ③運用開始 | ①緊急通報システム事業の継続実施 ②40% ③現行制度の拡充実施 | ①緊急通報システム事業の継続実施 ②50% ③継続実施 | | |
| | | | | | 事業の実績値 ①緊急通報システム事業の継続実施 ②100% ③独自システムの検討 | ①緊急通報システム事業の継続実施 ②平成28年度に達成済 ③独自システムの検討、現行制度拡充の検討 | ①緊急通報システム事業の継続実施 ②平成28年度に達成済 ③現行制度の拡充実施 | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 11,019 千円 | 11,370 千円 | 11,325 千円 | 11,090 千円 | | |
| | | | | | 決算額 10,913 千円 | 10,957 千円 | 10,839 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 a | b | a | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|-----|--------------------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| (4) | 健康寿命の延伸と健幸都市への取り組みを進めます。 | 健康寿命 | 目標値 | 83.03年 | 83.18年 | 83.32年 | 83.47年 |
| | | | 実績値 | 83.39年 | 83.17年 | 未確定 | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|----|----|------|----------------------|------------|--------|-------------------------|------------------|------------------|--|-----|
| | | | | | | 健康寿命の延伸と健幸都市への取り組みを進めます | 25 | 予防医療の推進 | <p>◆がんの早期発見、早期治療につなげるため、検診の動機づけと検診の方法について、より効果の高い方法の検討を行い実施する。また、胃がんの原因とされるピロリ菌感染性胃炎の通知を行う。</p> <p>◆特定保健指導の実施率向上のため、参加勧奨の方法や保健指導内容を検討し実施する。</p> <p>◆40歳から74歳までの国民健康保険被保険者に対し、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施し、健康の保持を図る。</p> | |
| | | | | | （実行計画） | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | ①50.0% ②55.0% | ①60.0% ②60.0% | ①20.0% ②40.0% | ①30.0% ②45.0% | |
| | | | | | 事業の実績値 | ①16.7% ②37.9% | ①10.6% ②36.6% | ①29.6% ②38.5% | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 125,786 千円 | 148,889 千円 | 158,289 千円 | 181,794 千円 | |
| | | | | | 決算額 | 112,113 千円 | 119,555 千円 | 138,635 千円 | ※※※ | |
| | | | | | 事業評価 | c | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|------------------------|----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--|-------------------------|--------|---------------|--|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | 健康寿命の延伸と健幸都市への取り組みを進めます | 26 | 健幸都市への取り組みの推進 | <p>★市民が健康で元気に幸せに暮らせる新しい都市モデルとして健幸都市くさつを進めるため、(仮称)草津市健幸都市基本計画を策定する。また、策定に先駆けてキックオフシンポジウムを開催し、健幸都市宣言を行うほか、スマートウェルネスシティ首長研究会へ参加する。</p> <p>★健康づくりの取り組みをポイント化し一定のポイントがたまった人に対して景品等を渡す。(健幸ポイント制度)</p> <p>◆ヘルシーレシビを、食育推進デーに大型商業施設で配布する。</p> <p>◆地産地消の推進を行う。</p> | |
| 事業の目標値 | ①基本計画策定 ②2箇所以上 ③13箇所 | ①計画の推進、進捗管理 ②3箇所以上 ③14箇所 | ①計画の推進、進捗管理 ②4箇所以上 ③15箇所 | ①計画の推進、進捗管理 ②5箇所以上 ③16箇所 | | | | | | |
| 事業の実績値 | ①基本計画策定 ②2箇所 ③16箇所 | ①計画の推進、進捗管理 ②3箇所 ③20箇所 | ①計画の推進、進捗管理 ②4箇所 ③20箇所 | ※※※ | | | | | | |
| 予算額 | 10,801 千円 | 7,641 千円 | 6,227 千円 | 7,239 千円 | | | | | | |
| 決算額 | 10,176 千円 | 6,816 千円 | 5,374 千円 | ※※※ | | | | | | |
| 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



| 政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策> | | | | | | | | | | |
|------------------------|----------------|------------|--------------------------|----------------|--|-------------------------|--------|----------------|--------------------|-----|
| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
| | | | | | | 健康寿命の延伸と健康都市への取り組みを進めます | 27 | ヘルスケア産業の可能性の研究 | ★新規事業 ★新規事業 | |
| （実行計画） | | | | | | | | ★実証実験・検証 | | |
| 事業の目標値 | ①事業検証 ②事業検証 | ①1件 ②4件 | ①1件 ②4件 | ①1件 ②- | | | | | | |
| 事業の実績値 | ①事業検証 ②事業検証 | ①1件 ②4件 | ①0件 ②8件 | ※※※ | | | | | | |
| 予算額 | 1,001 千円 | 9,016 千円 | 4,000 千円 | 4,000 千円 | | | | | | |
| 決算額 | 501 千円 | 8,994 千円 | 4,000 千円 | ※※※ | | | | | | |
| 事業評価 | - | a | b | ※※※ | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 **ずっと安心** <草津の教育・福祉政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|----------------|----------------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| (5) | 障がい者の福祉を充実します。 | 「共に生きる社会の推進」についての満足度 | 目標値 | 16.2% | 20.0% | 22.0% | 25.0% |
| | | | 実績値 | 16.2% | 13.5% | 17.9% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|---------------|----|--|--|--------------------|---------|---------------|--------|--------|-----------|-----|-------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 障がい者の福祉を充実します | 28 | ◆障害者差別の解消に向けた啓発を行うとともに、「草津市職員対応要領」の合理的配慮等の具体的な取り組みを実行する。 | ◆広報紙への掲載、関係課会議の開催、外部講師による講演会の開催を通じて、障害者差別解消法の周知に努めた。 | ◆研修会等の実施による周知・啓発回数 | 当初実行計画 | ◆啓発、合理的配慮等の実行 | ◆継続実施 | | | | 障害福祉課 |
| | | | | | (実行更計画) | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 1回 | 1回 | 1回 | 1回 | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 3回 | 3回 | 3回 | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 81千円 | 100千円 | 112千円 | 112千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 80千円 | 100千円 | 112千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策1 ずっと安心 <草津の教育・福祉政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | | | |
|---------------|----|---|--|--------------------------------------|------------|--------------------------|---------------|-----------|--------------------|------|-------|-------|--|
| | | | | | | | | | | | | | |
| 障がい者の福祉を充実します | 29 | <p>◆グループホーム等の整備において、国・県・民間等の補助金に加え、市単独補助金を上乗せし、整備促進を図る。</p> <p>◆サービス等利用計画を作成し、一人ひとりのニーズに適したサービスを提供する。</p> | <p>◆グループホーム等の整備数 平成25年度 2か所 平成26年度 0か所 平成27年度 1か所</p> <p>◆サービス等利用計画の作成件数 平成25年度 174件 平成26年度 547件 平成27年度 882件</p> | ◆サービス等利用計画の作成率 | 当初実行計画 | ◆補助金の交付 ◆サービス等利用計画の作成 | ◆継続実施 | | | | 障害福祉課 | | |
| | | | | | (変更計画) | | | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 100% | - | - | - | | | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 99.6% | 100% | 100% | ※※※ | | | | |
| | | | | | 予算額 | 17,212 千円 | 17,793 千円 | 18,795 千円 | 18,489 千円 | | | | |
| | | | | | 決算額 | 17,211 千円 | 17,223 千円 | 18,795 千円 | ※※※ | | | | |
| | | | | | 事業評価 | b | a | a | ※※※ | | | | |
| | 30 | ユニバーサルデザインを取り組み社会の実現をめざした | ◆ユニバーサルデザインの考え方を市民や事業者に周知し、普及を図る。 | ◆広報誌を通じて、障害と障害のある人への理解についての知識普及に努めた。 | ◆広報誌への掲載回数 | 当初実行計画 | ◆市民や事業者への知識普及 | ◆継続実施 | | | | 障害福祉課 | |
| | | | | | | (変更計画) | | | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 1回 | 1回 | 1回 | 1回 | | | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 1回 | 1回 | 1回 | ※※※ | | | |
| | | | | | | 予算額 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | | | |
| | | | | | | 決算額 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | ※※※ | | | |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|--|-----------------------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| (6) | 市街地・周辺部それぞれの地域特性を生かしたまちづくりを進め、魅力と活力を高めます | 【指標1】公共交通機関の利便性に満足している市民の割合 | 目標値 | 44.7% | 45.0% | 45.0% | 46.0% |
| | | | 実績値 | 44.7% | 41.6% | 44.8% | |
| | | 【指標2】草津に住み続けたいと思う市民の割合 | 目標値 | 75.0% | 76.0% | 77.0% | 78.0% |
| | | | 実績値 | 75.0% | 75.7% | 75.9% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 |
|------------------------------------|---------------------------|--|---|--|--------|---|--|--|---|-------------------|-----|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | 令和元年度 | |
| 魅力街と地活・周を辺高部それぞれ地域特性を生かしたまちづくりを進め、 | コンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくり | <ul style="list-style-type: none"> ★草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置づける事業のうち、先駆的な取組の推進を図り、まちの活性化の実現を目指す。 ★公共交通網で結ばれたコンパクトな都市構造を目指し、より安心して暮らせる居住環境の確保や充実した都市機能の誘導を図る。 ★市民・事業者・行政の協働・連携強化、公共交通ネットワークの再編を図るため、草津市地域公共交通網形成計画を実施する。 ★草津駅、南草津駅周辺の利用環境の改善に向けた調査および対策を実施する。 ◆自転車ネットワーク計画に基づいた事業を実施する。 | <ul style="list-style-type: none"> ★新規事業 ★新規事業 ★新規事業 ★新規事業 ◆平成27年度草津市自転車安全安心利用促進計画を策定。 | <ul style="list-style-type: none"> ①地方創生推進交付金に係る地域再生計画の策定および計画に基づく事業の推進 ②立地適正化計画の策定および計画に基づく事業の推進 ③「草津市地域公共交通網形成計画」の策定、施策の実施 ④草津駅・南草津駅周辺の利用環境の調査実施、対策の検討・実施 ⑤自転車ネットワーク計画に基づく進捗管理の実施 | 当初実行計画 | <ul style="list-style-type: none"> ★具体事業等の検討、地域再生計画の策定 ★立地適正化計画の策定 ★計画策定に向けた課題把握、調査等実施 ★調査委託の実施 ◆事業着手（自転車道の整備に係る関係機関会議等） | <ul style="list-style-type: none"> ★実施 ★計画の策定 ★調査結果に基づいた対策の検討・実施 ◆継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ★継続実施 ★実施 ★実施 ★継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> ★継続実施 ★継続実施 ★継続実施 | 企画調整課・都市計画課・交通政策課 | |
| | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ★具体事業等の検討、地域再生計画の策定 ★立地適正化計画の策定 ★計画策定に向けた課題把握、調査等実施 | <ul style="list-style-type: none"> ★実施 ★新規地域再生計画の策定に向けた検討（随時） ★実施 ★実施 | <ul style="list-style-type: none"> ★継続実施 ★実施 ★実施 | <ul style="list-style-type: none"> ★継続実施 ★継続実施 ★継続実施 | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 むっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|----------|------------------------|---|--|---|--------|---|--|---|---|---|--------------------------|--------|---|--|--|---|--------|--|-----|-----|-------|-------|------------|------------|--------|-------|------|--------|------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 市街地・周辺部それぞれの地域特性を生かしたまちづくりを進め、魅力と活力を高めます | 31 | ちコンパクトシティ・プラス・ネットワークのま | <p>★草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置づける事業のうち、先駆的な取組の推進を図り、まちの活性化の実現を目指す。</p> <p>★公共交通網で結ばれたコンパクトな都市構造を目指し、より安心して暮らせる居住環境の確保や充実した都市機能の誘導を図る。</p> <p>★市民・事業者・行政の協働・連携強化、公共交通ネットワークの再編を図るため、草津市地域公共交通網形成計画を策定する。</p> <p>★草津駅、南草津駅周辺の利用環境の改善に向けた調査および対策を実施する。</p> <p>◆自転車ネットワーク計画に基づいた事業を実施する。</p> | <p>★新規事業</p> <p>★新規事業</p> <p>★新規事業</p> <p>★新規事業</p> <p>◆平成27年度草津市自転車安全安心利用促進計画を策定。</p> | <p>①地方創生推進交付金に係る地域再生計画の策定および計画に基づく事業の推進</p> <p>②立地適正化計画の策定および計画に基づく事業の推進</p> <p>③「草津市地域公共交通網形成計画」の策定、施策の実施</p> <p>④草津駅・南草津駅周辺の利用環境の調査実施、対策の検討・実施</p> <p>⑤自転車ネットワーク計画に基づく進捗管理の実施</p> | 事業の目標値 | <p>①計画策定</p> <p>②計画策定準備</p> <p>③計画策定に向けた準備</p> <p>④調査委託の実施</p> <p>⑤施策の進捗管理の実施</p> | <p>①事業の推進</p> <p>②計画策定</p> <p>③計画に基づく施策の実施</p> <p>④対策の検討・実施</p> <p>⑤施策の進捗管理の実施</p> | <p>①事業の推進</p> <p>②事業の推進</p> <p>③計画に基づく施策の実施</p> <p>④対策の検討・実施</p> <p>⑤施策の進捗管理の実施</p> | <p>①事業の推進</p> <p>②事業の推進</p> <p>③計画に基づく施策の実施</p> <p>④対策の検討・実施</p> <p>⑤施策の進捗管理の実施</p> | <p>①事業の推進</p> <p>②事業の推進</p> <p>③計画に基づく施策の実施</p> <p>④対策の検討・実施</p> <p>⑤施策の進捗管理の実施</p> | <p>企調調整課・都市計画課・交通政策課</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | 事業の実績値 | <p>①計画策定</p> <p>②計画策定準備</p> <p>③準備</p> <p>④調査委託の実施</p> <p>⑤施策の進捗管理の実施</p> | <p>①事業の推進</p> <p>②計画策定準備</p> <p>③計画策定に向けた準備</p> <p>④対策の検討・実施</p> <p>⑤施策の進捗管理の実施</p> | <p>①事業の推進</p> <p>②計画策定および施策の実施</p> <p>③計画策定、計画に基づく施策の実施</p> <p>④対策の検討・実施</p> <p>⑤施策の進捗管理の実施</p> | <p>◆◆◆</p> | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | 予算額 | 23,826千円 | 5,588千円 | 145千円 | 2,659千円 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | 決算額 | 18,220千円 | 2,332千円 | 127千円 | ◆◆◆ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | 事業評価 | a | b | b | ◆◆◆ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | 32 | ふるさと「くさつ」のシティセールス | <p>◆草津市シティセールス戦略基本プランに基づき事業を展開する。</p> <p>★企業版ふるさと寄附およびクラウドファンディングについての展開を戦略的に実施する。</p> | <p>◆シティセールスの推進にあたり、平成24年度は「発掘期」として、平成25年度は「認知期」として、平成26年度からは「展開期」として具体的な事業展開を行っている。このような中で平成26年度には、市制60周年記念事業を展開した。</p> <p>★新規事業</p> | <p>①年度毎に掲げる「重点アクション」の達成率</p> <p>②企業版ふるさと寄附およびクラウドファンディングの寄附件数（件数/年）</p> | 当初実行計画 | <p>◆戦略基本プランの後期見直し</p> <p>★企業版ふるさと寄附およびクラウドファンディングの検討</p> | ◆実施 | ◆実施 | ◆継続実施 | ◆継続実施 | <p>◆◆◆</p> | <p>広報課</p> | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | （実行計画） | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 事業の目標値 | ①80% | ①80% | ①80% | ①80% |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 事業の実績値 | ②運用検討 | ②1件 | ②3件 | ②5件 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 予算額 | ①83% | ①82% | ①91.6% | ◆◆◆ |
| 決算額 | ②運用検討 | ②1件 | ②0件 | ◆◆◆ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業評価 | 60,869千円 | 76,672千円 | 158,611千円 | 194,958千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 46,205千円 | 71,412千円 | 153,312千円 | ◆◆◆ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | - | a | b | ◆◆◆ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|--|--------------------|--|--|---|--|--------------------------------------|--------------------------------|--------------------|---------|-------|
| | | | | | | | | | | |
| 市街地、周辺部それぞれの地域特性を生かしたまちづくりを進め、魅力と活力を高めます | 33 空き家対策などの住宅政策 | <p>◆今後増えることが予想される空き家・空地・空室（空き家等）について、実態等の調査を行い、草津市の現状を分析し、対策計画を策定するとともに、空き家等をまちづくりの資源と捉え、リノベーションを含めた利活用を進める。</p> <p>◆住宅に困窮される市民への住宅供給の中で、民間賃貸住宅の空室活用を促進する。</p> | <p>◆新規事業</p> <p>◆滋賀県主催の協議会にて「滋賀県あんしん賃貸ネット」による住宅困窮者への居住支援を実施している。</p> | <p>①空き家情報バンク登録件数</p> <p>②居住支援協議会の開催回数</p> | <p>◆市内連絡会議設置</p> <p>◆市内空き家等の実態調査</p> <p>◆空き家等対策計画の策定</p> <p>◆空き家等対策協議会の設置</p> <p>◆空き家情報バンク設置</p> <p>◆草津市住宅マスタープランの改定</p> | ◆実施 | ◆継続実施 | | 建築課・住宅課 | |
| | | | | | <p>◆草津市住宅マスタープランの改定</p> | ◆民間賃貸住宅の空室活用の促進 | ◆継続実施 | | | |
| | | | | | <p>◆草津市住宅マスタープランの改定</p> | ◆草津市住宅マスタープランの改定（繰越） | ◆民間賃貸住宅の空室活用の促進 | ◆継続実施 | | |
| | | | | | <p>①5件 ②2回</p> | <p>①5件 ②3回</p> | <p>①5件 ②4回</p> | <p>①5件 ②4回</p> | | |
| | | | | | <p>①1件 ②2回</p> | <p>①2件 ②2回</p> | <p>①2件 ②3回</p> | <p>※※※</p> | | |
| | | | | | <p>25,428 千円</p> | <p>12,271 千円</p> | <p>649 千円</p> | <p>412 千円</p> | | |
| | | | | | <p>17,295 千円</p> | <p>11,894 千円</p> | <p>202 千円</p> | <p>※※※</p> | | |
| | | | | | <p>b</p> | <p>b</p> | <p>b</p> | <p>※※※</p> | | |
| | | | | | <p>当 計 画 実 行</p> | <p>◆情報発信する支援策の把握・取りまとめ</p> | ◆効果的な情報発信 | ◆実施 | | ◆継続実施 |
| | | | | | <p>◆住まいや仕事、子育てなどさまざまな支援策に関する情報の発信や、地域資源や文化などの草津らしい魅力を効果的に打ち出すことで、移住・交流を促進するとともに、持続可能なまちであり続けることを目指す。</p> | ◆市ホームページなどにより、市の施策や地域資源などについて公表している。 | ◆市ホームページ上における移住支援情報の集約・発信 | | | |
| 34 草津市への移住支援 | | | | | <p>発信する情報の検討</p> | <p>情報発信</p> | <p>随時更新</p> | <p>随時更新</p> | 企画調整課 | |
| | | | | | <p>発信する情報の検討</p> | <p>HPによる情報発信</p> | <p>HPによる情報発信 パンフレットの設置</p> | <p>※※※</p> | | |
| | | | | | <p>0 千円</p> | <p>0 千円</p> | <p>0 千円</p> | <p>0 千円</p> | | |
| | | | | | <p>0 千円</p> | <p>0 千円</p> | <p>0 千円</p> | <p>※※※</p> | | |
| | | | | | <p>-</p> | <p>a</p> | <p>a</p> | <p>※※※</p> | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|-----------------------------|-----------------------|---|---|----------------|--------|--------------------------|--|----------|--------------------|-------|----------|
| | | | | | | | | | | | |
| を市進街め、魅力と活それの地域特性を生かしたまちづくり | 35 中心市街地活性化基本計画の推進 | ◆草津市中心市街地活性化基本計画に基づく事業を展開し、中心市街地の魅力と活力を高める。 | ◆草津まちづくり株式会社が実施する各種テナントミックス事業によって商業による賑わいが創出されつつある。 ◆中心市街地活性化協議会において、回遊性を高めることを目的に実施された「草津まちイルミ」等の各種イベントを支援し、中心市街地を活性化させている。 | ◆歩行者通行量（平日） | 当初実行計画 | ◆草津川跡地テナントミックス事業の推進 | ◆草津まちづくり株式会社を支援し、4月にオープン ◆広場を活用した賑わい創出事業の展開 | ◆継続実施 | | 都市再生課 | |
| | | | | | | ◆中心市街地活性化協議会と連携した取り組みの実施 | ◆継続実施 | | | | |
| | | | | | | (実行計画) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 11,452人 | 11,581人 | 11,709人 | | 11,837人 |
| | | | | | | 事業の実績値 | 11,866人 | 13,937人 | 12,967人 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 69,157千円 | 23,482千円 | 13,560千円 | | 13,058千円 |
| | | | | | | 決算額 | 68,213千円 | 17,507千円 | 13,456千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|--|---|------------------------------------|---|-------------------|--------|------------------------|---------------------------|------------------|--------------------|----------|
| | | | | | | | | | | |
| 市街地、 周辺部それぞれの 地域特性を生かした まちづくりを進め、 魅力と活力を高めます | 36 草津川跡地の整備 (市街地、周辺部の 活性化) | ◆本市の中央部に残された貴重な空間である草津川跡地の有効活用を図る。 | ◆平成24年度に策定した「草津川跡地利用基本計画」に基づき、これまで、事業用地の取得、基本設計・実施設計の策定、造成等工事を推進した。 | ◆整備進捗率（整備面積/全体面積） | 当初実行計画 | ◆区間2、区間5の整備工事 | ◆供用開始 ◆区間3・4の整備に向けた検討等 | | | 草津川跡地整備課 |
| | | | | | | ◆区間6 基本設計、関係機関との調整 | ◆事業着手検討 | ◆事業着手 | | |
| | | | | | | ◆区間R1 基本設計、関係機関との調整 | ◆事業着手検討 | ◆事業着手 | | |
| | | | | | | ◆区間2、区間5の整備工事 | ◆供用開始 ◆区間3・4の整備に向けた検討等 | | | |
| | | | | | | ◆区間6 関係機関との調整 | ◆基本設計 ◆事業着手検討 | ◆基本設計 ◆事業着手検討 | ◆事業着手検討 | |
| | | | | | | ◆区間R1 関係機関との調整 | ◆基本設計 ◆事業着手検討 | ◆基本設計 ◆事業着手検討 | ◆事業着手検討 | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 40% | 40% | 40% | |
| 事業の実績値 | 40% | 40% | 40% | ※※※ | | | | | | |
| 予算額 | 2,311,883 千円 | 38,563 千円 | 78,451 千円 | 15,491 千円 | | | | | | |
| 決算額 | 2,300,421 千円 | 17,553 千円 | 58,240 千円 | ※※※ | | | | | | |
| 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|--|---------------|---|---|--------------------|----------|------------------------|-----------|----------|--------------------|-------|
| | | | | | | | | | | |
| 力を街高め、周辺部それぞれの地域特性を生かしたまちづくりを進め、魅力と活力を | 37 景観まちづくり | <ul style="list-style-type: none"> ◆宿場町としての街並み景観を形成し、魅力あるまちづくりを進めるため、本町通りでの無電柱化の実施について検討を進める。 ◆屋外広告物の適正な設置等により、質の高い都市景観の創造や歴史的街並み等の保全を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆平成25年度に無電柱化の方策について調査を行った。 ◆無電柱化事業を検討する地域の住民を主体とした検討委員会が発足し、景観形成重点地区の指定と併せて検討を進めた。 ◆平成25年施行の草津市屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の適正化に向けた指導を行った。 | ◆屋外広告物の適正化に係る指導等件数 | 当初実行計画 | ◆無電柱化の検討、電線管理者との事前協議 | | | | 都市計画課 |
| | | | | | (実行計画変更) | ◆屋外広告物許可審査違反広告物簡易除却活動等 | ◆継続実施 | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 550件 | 550件 | 550件 | 550件 | |
| | | | | | 事業の実績値 | 610件 | 718件 | 844件 | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 6,068 千円 | 16,846 千円 | 6,935 千円 | 7,057 千円 | |
| | | | | | 決算額 | 5,641 千円 | 14,963 千円 | 5,036 千円 | ※※※ | |
| | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|-----|-----------------------|------------------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| (7) | 未来に向けて、まちづくり基盤整備を進めます | 【指標1】 道路空間の安全性に満足している市民の割合 | 目標値 | 23.7% | 25.0% | 26.0% | 27.0% |
| | | | 実績値 | 23.7% | 21.4% | 24.9% | |
| | | 【指標2】 まちに障壁（バリア）が少ないと思う市民の割合 | 目標値 | 28.2% | 29.0% | 29.0% | 30.0% |
| | | | 実績値 | 28.2% | 25.7% | 28.6% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|-----------------------|----|---|--|-----------------------------------|---------|---------------|------------|-------------------|------------|-----|-----|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 未来に向けて、まちづくり基盤整備を進めます | 38 | 都市計画道路網整備の推進 ◆南草津駅周辺の交通渋滞の緩和および大津方面への交通アクセスの確保を図るため、市内を通る主要な幹線道路である都市計画道路大江霊仙寺線（南笠工区）の整備を行う。 | ◆平成27年4月に供用を開始した都市計画道路大江霊仙寺線（川ノ下工区）を整備し、草津駅西地区から南草津駅西地区までの交通アクセスの充実を図った。 | ◆都市計画道路大江霊仙寺線（南笠工区）の整備進捗率（事業費ベース） | 当初実行計画 | ◆道路設計、家屋等補償調査 | ◆継続実施 | | | | 道路課 |
| | | | | | (実行更計画) | ◆道路設計、家屋等補償調査 | ◆継続実施 | ◆用地取得、建物補償、道路築造工事 | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 3.3% | 12.2% | 36.1% | 76.9% | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 0% | 3% | 13.2% | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 47,682 千円 | 129,461 千円 | 290,413 千円 | 676,658 千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 47,682 千円 | 47,682 千円 | 185,275 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|------------------------|----|--------------------------|--|---|-------------------|--------------|--------|--------|--------------------|-------|-------|
| | | | | | | | | | | | |
| 未来に向けて、まちづくりの基盤整備を進めます | 39 | 国道1号バイパス（山手幹線）の国・県での整備促進 | ◆山手幹線が国道1号のバイパス機能を有することから、大津湖南地域の交通渋滞緩和と周辺幹線道路のネットワーク化を向上させるため、山手幹線の整備促進を要望する。 | ◆これまで山手幹線の整備については、明確な整備時期が定まっていなかったが、過去の要望活動の成果が実り、大津湖南地域幹線道路整備促進協議会の平成27年度の滋賀県要望時に、平成36年に開催される国民体育大会までに整備を行うとの回答を得た。 | ◆山手幹線の整備進捗率（県実施分） | ◆国・県への要望活動 | ◆継続実施 | | | | 土木管理課 |
| | | | | | | （実行計画 変更） | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 8.0% | 20.0% | 32.0% | 44.0% | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 9.5% | 15.3% | 20.8% | ※※※ | |
| | | | | | | 予算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | ※※※ | |
| | | | | | | 事業評価 | a | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|----|----------|--|---|--|--|--------|--------------|------------------------------------|---|-----|
| | | | | | | 40 | 草津川跡地の整備の具体化 | ◆本市の中央部に残された貴重な空間である草津川跡地の有効活用を図る。 | ◆平成24年度に策定した「草津川跡地利用基本計画」に基づき、これまで、事業用地の取得、基本設計・実施設計の策定、造成等工事を推進した。 | |
| | 実行計画（変更） | <ul style="list-style-type: none"> ◆区間2、区間5の整備工事 ◆区間6 関係機関との調整 ◆区間R1 関係機関との調整 | <ul style="list-style-type: none"> ◆供用開始 ◆区間3・4の整備に向けた検討等 ◆基本設計 ◆事業着手検討 ◆基本設計 ◆事業着手検討 | <ul style="list-style-type: none"> ◆基本設計 ◆事業着手検討 ◆基本設計 ◆事業着手検討 | <ul style="list-style-type: none"> ◆事業着手検討 ◆事業着手検討 | | | | | |
| | 事業の目標値 | 40% | 40% | 40% | 40% | | | | | |
| | 事業の実績値 | 40% | 40% | 40% | ※※※ | | | | | |
| | 予算額 | 2,311,883 千円 | 38,563 千円 | 78,451 千円 | 15,491 千円 | | | | | |
| | 決算額 | 2,300,421 千円 | 17,553 千円 | 58,240 千円 | ※※※ | | | | | |
| | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|------------------------|---------------------------|---|---|---|--------|--|--|--------------|--------------------|---------------|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 未来に向けて、まちづくりの基盤整備を進めます | 41 草津川上流部等の平地河川化等の整備促進 | <ul style="list-style-type: none"> ◆大雨災害時、甚大な被害が予想される一級河川の被害を未然に防ぐとともに、流域内の抜本的な治水対策を図るため、改修を要望する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆草津川上流部を含めた一級河川の平地化等については、草津川放水事業が進められていた平成11年度以降、滋賀県に対し要望をした結果、滋賀県の「甲賀・湖南圏域河川整備計画」において、調査検討および整備時期検討に位置付けられたが、本市の要望である早期事業の実施について、毎年、要望している。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆県河川整備関係機関への要望活動回数 | 当初実行計画 | ◆県河川整備関係機関への要望活動 | ◆継続実施 | | | 土木管理課 | |
| | | | | | (実行計画) | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 2回 | 2回 | 2回 | 2回 | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 2回 | 2回 | 2回 | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | |
| | 42 ユニバーサルデザインの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ユニバーサルデザインの考え方を市民や事業者へ周知し、普及を図る。 ◆「草津市バリアフリー基本構想」に基づき、草津駅周辺の歩道のバリアフリー化（段差改善、勾配改善等）を進める。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆広報誌を通じて、障害と障害のある人への理解についての知識普及に努めた。 ◆「草津市バリアフリー基本構想」に基づき、草津駅周辺の歩道のバリアフリー化（段差改善、勾配改善等）を進めてきた。 | <ul style="list-style-type: none"> ①広報誌への掲載回数 ②草津駅周辺の重点整備地区内の歩道のバリアフリー化工事実施延長 | 当初実行計画 | <ul style="list-style-type: none"> ◆市民や事業者への知識普及 ◆道路設計 | <ul style="list-style-type: none"> ◆継続実施 ◆工事 | | | 障害福祉課・建築課・道路課 | |
| | | | | | (実行計画) | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | ①1回 ②0m | ①1回 ②700m | ①1回 ②700m | ①1回 ②700m | | |
| | | | | | 事業の実績値 | ①1回 ②0m | ①1回 ②440m | ①1回 ②30m | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 11,880千円 | 35,500千円 | 19,997千円 | 17,100千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 11,880千円 | 16,340千円 | 19,995千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | a | b | b | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 むっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 |
|----------------------------|------------------------|--|---|---|--------|--|---------------|----------|-----------|--------|-------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 未来に向けて、 まちづくりの基盤整備を進めます | 43 ふるさと草津の心を育む景観づくり | <ul style="list-style-type: none"> ◆草津市の景観の特性や魅力を生かした、住みよいまちづくりの実現に向けて、景観に対する意識や関心の向上を図るため、普及啓発活動を継続的に行う。 ◆びわこ大津草津景観基本計画の策定に向けて大津市と協議を進める。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆地域の景観づくりの機運の醸成による、景観形成重点地区準備会の発足（1地区） ◆平成25年 大津市と地方自治法に基づく協議会の設置（連絡調整協議会） | <ul style="list-style-type: none"> ◆景観づくりに係るワークショップの実施回数 | 当初実行計画 | ◆景観まちづくり支援 まちあるぎ、スケッチ等 重点地区準備会への支援 | ◆継続実施 | | | | 都市計画課 |
| | | | | | | ◆びわこ大津草津景観推進協議会 大津市との協議・普及啓発 | ◆基本計画 策定調査 | ◆継続実施 | | | |
| | | | | | | (実行計画) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 4回 | 4回 | 4回 | 4回 | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 8回 | 5回 | 6回 | ※※※ | |
| | | | | | | 予算額 | 734 千円 | 1,083 千円 | 912 千円 | 634 千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 329 千円 | 453 千円 | 657 千円 | ※※※ | |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|-----|---------------------------|---------------------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| (8) | 地域に豊かな学びを創ります（文化・芸術・スポーツ） | 【指標1】 学びやスポーツを通して生きがいを感じている人の割合 | 目標値 | 37.6% | 38.0% | 39.0% | 40.0% |
| | | | 実績値 | 37.6% | 38.3% | 38.0% | |
| | | 【指標2】 文化・芸術の振興が図れていると思う市民の割合 | 目標値 | 20.4% | 21.0% | 22.0% | 23.0% |
| | | | 実績値 | 20.4% | 20.9% | 21.6% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 |
|---------------------------|----|---------------------|---|---|---|---|-------------------------------|-----------------------------|---------------|
| | | | | | | | | 令和元年度 | |
| 地域に豊かな学びを創ります（文化・芸術・スポーツ） | 44 | 文化・芸術・スポーツに触れる機会の推進 | <p>★市の責務ならびに市民、学校および団体などの役割を明らかにするとともに、本市の文化振興のための基本理念および基本施策を定めた条例を制定する。</p> <p>★文化施策を総合的、計画的に推進するために必要な事項を定めた（仮称）文化振興計画を策定する。</p> <p>◆平成28年度から32年度を計画期間とする「草津市スポーツ推進計画」の取り組みを進めていく。なお、計画の実現に向け、点検・評価手法（PDCAサイクル）を確立させていく。</p> | <p>①条例の制定</p> <p>②計画の策定</p> <p>③スポーツに親しむ市民の割合</p> | <p>当初実行計画</p> <p>★条例制定準備（審議会の開催等）</p> <p>★計画策定準備（審議会の開催、市民意識調査、ヒアリング等）</p> <p>◆計画に基づく事業実施（随時・点検・評価）</p> | <p>★条例制定</p> <p>★計画策定</p> <p>◆継続実施</p> | <p>★実施</p> | <p>★継続実施</p> | 生涯学習課・スポーツ保健課 |
| | | | | | <p>事業の目標値</p> <p>①条例制定準備 ②計画策定準備 ③56%</p> | <p>①平成29年7月 条例施行 ②平成30年3月 計画策定 ③58%</p> | <p>① - ② - ③60%</p> | <p>① - ② - ③62%</p> | |
| | | | | | <p>事業の実績値</p> <p>①条例制定準備 ②計画策定準備 ③50.8%</p> | <p>①平成29年7月 条例施行 ②平成30年3月 計画策定 ③49.5%</p> | <p>① - ② - ③51.4%</p> | <p>***</p> | |
| | | | | | <p>予算額</p> <p>5,248 千円</p> | <p>1,626 千円</p> | <p>54 千円</p> | <p>54 千円</p> | |
| | | | | | <p>決算額</p> <p>5,064 千円</p> | <p>1,530 千円</p> | <p>53 千円</p> | <p>***</p> | |
| | | | | | <p>事業評価</p> <p>b</p> | <p>b</p> | <p>b</p> | <p>***</p> | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 むっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|---------------------------|------------------|---|--|----------------|---------|-----------------------------|----------------|--------------|--------------------|--------------------------|
| | | | | | | | | | | |
| 地域に豊かな学びを創ります（文化・芸術・スポーツ） | 45 スポーツゾーンの整備 | ◆（仮称）野村スポーツゾーン整備基本計画に基づく野村運動公園の再整備の第1期事業の実施および市立プールの整備により、スポーツ環境の充実を図る。 | ◆平成25年に（仮称）野村スポーツゾーン整備基本構想、平成26年に（仮称）野村スポーツゾーン整備基本計画を策定している。この計画に基づき、平成27年度は野村運動公園体育館の基本設計を完了した。 | ◆整備進捗率（事業費ベース） | 当初実行計画 | ◆野村運動公園再整備事業（第1期）の実施設計・用地取得 | ◆工事 | ◆継続実施 | ◆供用開始 | 公園緑地課・スポーツ保健課・プール整備事業推進室 |
| | | | | | （実行更計画） | ◆野村運動公園再整備事業（第1期）の実施設計・用地取得 | ◆市立プール整備手法等の検討 | ◆基本計画 | ◆実施 | |
| | | | | | 事業の目標値 | 21% | 43% | 72% | 100% | |
| | | | | | 事業の実績値 | 29% | 56% | 96% | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 2,231,555 千円 | 1,966,197 千円 | 3,002,699 千円 | 291,216 千円 | |
| | | | | | 決算額 | 2,173,100 千円 | 1,958,095 千円 | 2,899,968 千円 | ※※※ | |
| | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|---|----------------|-----|---------|---------|---------|---------|
| (9) | 草津の歴史、自然を学び、観光資源として保全・活用するとともに新たな観光資源を創造します | 史跡草津宿本陣等の入館者の数 | 目標値 | 31,200人 | 32,700人 | 32,700人 | 32,700人 |
| | | | 実績値 | 33,329人 | 33,069人 | 33,072人 | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 |
|-----------------------------------|-------------------|--|---|---|--------------------|---------------|---------------|-----------------|---------------|--------------|----------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| も草津新たな歴史・観光資源を学び、観光資源として保全・活用すること | 46 芦浦観音寺の保護・PR | <ul style="list-style-type: none"> ◆観光ボランティアガイド協会主催による、春と秋の一般公開の継続を図るとともに、周辺の地域資源を含めた観光PRを行う。 ◆境内の重要文化財の保存修理に向け、関係者ならびに関係機関と調整を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆観光ボランティアガイド協会が中心になって、継続的に春・秋の一般公開を実施した。 ◆関係者ならびに関係機関との調整により、史跡は、市が史跡管理団体となっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ①芦浦観音寺一般公開参拝者数 ②関係者との協議・調整回数 | 当初実行計画 実行計画（変更） | ◆一般公開の実施、観光PR | ◆継続実施 | | | | 商工観光労政課・歴史文化財課 |
| | | | | | | ◆関係者・関係機関と調整 | ◆継続実施 | | | | |
| | | | | | | ◆関係者・関係機関と調整 | ◆環境整備事業の実施 | ◆継続実施 | | | |
| | | | | | | | | ◆保存活用計画等の策定 | ◆継続実施 | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①700人 ②6回 | ①800人 ②6回 | ①800人 ②6回 | ①900人 ②6回 | |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①829人 ②15回 | ①1,118人 ②12回 | ①573人 ②10回 | ※※※ | |
| | | | | | | 予算額 | 4,159千円 | 4,159千円 | 8,443千円 | 12,205千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 3,975千円 | 3,975千円 | 8,417千円 | ※※※ | |
| 事業評価 | a | a | b | ※※※ | | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|--|----|---|---|--|--------|----------------------------------|------------------|------------------|--------------------|-------------------|----------------|
| | | | | | | | | | | | |
| と草津ともに歴史・自然を学べる観光資源を創造します と草津ともに歴史・自然を学べる観光資源として保全・活用する | 47 | 草津宿本陣の拡大整備 ◆草津宿本陣において、観光集客の観点でソフト事業の展開を図る。 ◆史跡の構成要素の保存整備を進めるとともに、活用等の計画を策定する。 | ◆「華の草津宿本陣」の実施や、「草津街あかり華あかり夢あかり」でのライトアップを実施した。 ◆保存修理工事が完了した地区の主要施設について公開活用している。また、史跡内の構成要素が調整できたものについて逐次、保存修理工事を実施している。 | ①本陣および街道交流館への入館者数 ②第2次保存修理工事等の進捗率 | 当初実行計画 | ◆ソフト事業の実施（華の草津宿本陣、本陣結婚式、ライトアップ等） | ◆継続実施 | | | | 商工観光労政課・歴史文化財課 |
| | | | | | | ◆保存修理工事 | ◆継続実施 | | ◆保存活用計画等の策定 | ◆継続実施 | |
| | | | | | | (実行更計画) | ◆保存修理工事 | ◆継続実施 | ◆保存活用計画等の策定 | ◆継続実施 | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①31,200人 ②68% | ①32,700人 ②75% | ①32,700人 ②83% | ①32,700人 ②100% | |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①33,329人 ②67% | ①33,069人 ②83% | ①33,072人 ②83% | ※※※ | |
| | | | | | | 予算額 | 20,978 千円 | 11,667 千円 | 130 千円 | 4,750 千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 20,966 千円 | 11,631 千円 | 51 千円 | ※※※ | |
| | | | | | | 事業評価 | b | a | a | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|--------|----------|--------|----------------------|------------|---------|------------------------------------|--------|--------------|--|-----|
| | | | | | | 草津との歴史・自然を学び、観光資源を創造し、観光資源として保全・活用 | 48 | 淡水真珠などの観光産業化 | ◆淡水真珠やホンモロコ、烏丸蓮根等、地域素材の観光産業化に向けた検証を行う。 | |
| 当初実行計画 | （実行変更）計画 | 事業の目標値 | 事業の実績値 | 予算額 | 決算額 | 事業評価 | | | | |
| | | 1件 | 1件 | 1,750千円 | 1,600千円 | a | | | | |
| | | 1件 | 1件 | 3,250千円 | 3,208千円 | a | | | | |
| | | 1件 | 1件 | 4,300千円 | 2,514千円 | a | | | | |
| | | 1件 | ※※※ | 5,482千円 | ※※※ | ※※※ | | | | |
| | | | | | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----|-------------------------------|-----------------------------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| 10) | 産業を育成・支援し、地域経済の活性化と雇用の創出を図ります | 【指標1】 創業・第二創業などの企業の立地件数 (市関与分) | 目標値 | 29件 | 39件 | 43件 | 47件 |
| | | | 実績値 | 30件 | 33件 | 35件 | |
| | | 【指標2】 働きやすい労働環境であると感じる市民の割合 | 目標値 | 26.7% | 28.0% | 29.0% | 30.0% |
| | | | 実績値 | 26.7% | 26.2% | 31.9% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 |
|---|----|---|--|-------------------|---------------|--|---|-------------------------------|----------------------------------|----------------|----------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | 令和元年度 | |
| を産 業を 育成 ・支 援し 、地 域経 済の 活 性 化 と 雇 用 の 創 出 | 49 | <p>◆創業を促進することによって、地域経済の活性化を図る。</p> <p>★創業準備者に必要とされている伴走型の相談者（コーディネータ）を新設し、「草津市において創業したい」という人の支援を行う。</p> | <p>◆平成26年度に創業支援事業計画の認定を受け、大津市および特定連携創業支援事業者とともに創業者を支援する事業を実施している。</p> <p>★新規事業</p> | <p>★創業・第二創業件数</p> | <p>当初実行計画</p> | <p>◆創業支援事業計画の推進</p> <p>★創業コーディネータ事業を創設</p> | <p>◆継続実施</p> <p>★継続実施</p> <p>◆第二創業の促進</p> | | <p>創業支援事業計画が平成30年度で終了。各事業の再編</p> | <p>商工観光労政課</p> | |
| | | | | | | (実行更計画) | | <p>計画内容の見直し期間更新（令和5年度末まで）</p> | 継続実施 | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 5件 | 5件 | 5件 | | 5件 |
| | | | | | | 事業の実績値 | 2件 | 3件 | 2件 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 8,368 千円 | 8,281 千円 | 9,015 千円 | | 8,763 千円 |
| | | | | | | 決算額 | 8,228 千円 | 8,456 千円 | 8,246 千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | b | b | b | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|----|----|------|--------------------------|----------------|--|--|--|--|---|-----|
| | | | | | | 産 業 を 育 成 ・ 支 援 し、 地 域 経 済 の 活 性 化 と 雇 用 の 創 出 を 図 り ま す 50 雇 用 の 拡 大 | ◆企業の誘致、既存企業の投資を 促進し、雇用の拡大を図る。 ◆工場等設置助成金により、企業の誘 致、投資の促進を行い、雇用の拡大を 図った。 ◆助成対象事業者 指定件数 | ◆工場等設置助成金の見 直し ◆工場適地情報の集約制 度構築 ◆工場適地創出の検討 ◆工場等設置助成金の見 直し | ◆実施 ◆情報の提供 ◆可能な適地から随時企 業誘致 | |
| | | | | | | 2件 | 1件 | 1件 | 1件 | |
| | | | | | | 3件 | 2件 | 4件 | ※※※ | |
| | | | | | | 84,951 千円 | 90,495 千円 | 102,401 千円 | 89,801 千円 | |
| | | | | | | 84,949 千円 | 77,151 千円 | 91,844 千円 | ※※※ | |
| | | | | | | - | a | a | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 むっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|-------------------------------|----|---|---|---------------------------------------|--|---------|-------------|-------------|--------------------|----------------------|-------------|
| | | | | | | | | | | | |
| まず産業を育成・支援し、地域経済の活性化と雇用の創出を図り | 51 | 草津ブランドの事業化 ◆土産物、工芸品等の販路拡大に向けたブランディングについても農水産物ブランドと連携して取り組む。 ◆農水産物のブランド化の推進【ブランド認証、ブランド認証品目のPR、イベント実施】を実施する。 ◆6次産業化に取り組む農水産物の生産者に対して支援を行う。 | ◆平成26年度に「草津ブランド推進協議会」を設立した。 ◆平成27年度は、草津ブランドロゴマーク選定、6品目【草津メロン、愛彩菜、匠の夢（コシヒカリ）、草津産アスパラガス、草津あおばな、草津ホンモロコ】のブランド認証、ブランドPRイベント（草津野菜マルシェ）を開催した。 ◆平成26年度は、草津市6次産業化推進事業費補助金要綱を制定した。 | ①土産物、工芸品等の展示販売回数 ②農水産物の草津ブランド認証品目数 | 当初実行計画 ◆関係機関との連携・調整、展示会等への出展 ◆ブランド化の推進等 ◆6次産業化に取り組む生産者への支援 | ◆継続実施 | ◆継続実施 | | | 商工観光労政課・農林水産課 | |
| | | | | | | （実行更計画） | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①3回 ②1品目 | ①4回 ②1品目 | ①5回 ②1品目 | | ①5回 ②1品目 |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①3回 ②1品目 | ①4回 ②0品目 | ①4回 ②0品目 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 5,533 千円 | 5,019 千円 | 4,827 千円 | | 5,464 千円 |
| | | | | | | 決算額 | 4,714 千円 | 3,886 千円 | 4,159 千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | a | b | b | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|-----------------------------------|--------------------------------------|---|--|---|----------|---|---|-------------------|--------------------|---|
| | | | | | | | | | | |
| 産業を育成・支援し、 地域経済の活性化と雇用の創出を図ります | 52 ソーシャルビジネスや コミュニティビジネスの創出・育成 | <ul style="list-style-type: none"> ◆まちづくり協議会への情報提供や活動場所の提供等、必要な支援を行う。 ◆ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスの促進を図る。 ◆商工観光券政課における「草津市コミュニティビジネス育成費補助金」の周知、育成支援に係り、各福祉関係団体等からの相談に応じ、補助制度に繋げる。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆平成26年度に「草津市コミュニティビジネス育成費補助金」を創設し、これまで、平成26年度1件、平成27年度1件の補助を行った。 ◆各福祉関係団体等からの相談に応じ、草津市コミュニティビジネス育成の補助制度に繋げるよう努めた。 | <ul style="list-style-type: none"> ①まちづくり協議会への情報提供回数 ②コミュニティビジネス育成費補助制度の相談件数 ③コミュニティビジネス育成費補助金交付件数 | 当初実行計画 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ソーシャルビジネスやコミュニティビジネスの情報をまちづくり協議会へ提供 ◆草津市コミュニティビジネス支援制度の周知、補助金交付支援、相談支援等 | <ul style="list-style-type: none"> ◆まちづくり協議会への活動場所提供等、必要な支援 ◆継続実施 | ◆継続実施 | | <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会 ・健康福祉政策課 ・子ども・若者労働政策課 ・観光政策課 |
| | | | | | （実行変更計画） | <ul style="list-style-type: none"> ◆草津市コミュニティビジネス支援制度の周知、補助金交付支援、相談支援等 | <ul style="list-style-type: none"> ◆継続実施 ◆制度の見直し、検討 | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | ①1回 ②1件 ③3件 | ①2回 ②1件 ③4件 | ①3回 ②1件 ③4件 | ①4回 ②1件 ③5件 | |
| | | | | | 事業の実績値 | ①1回 ②20件 ③1件 | ①1回 ②1件 ③4件 | ①1回 ②1件 ③3件 | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 500 千円 | 1,000 千円 | 1,500 千円 | 1,000 千円 | |
| | | | | | 決算額 | 250 千円 | 1,000 千円 | 750 千円 | ※※※ | |
| | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|-----------------------------|---------------|---|--------------------------|---------------------|--------|----------------------|--------|--------|--------------------|-------|-----|
| | | | | | | | | | | | |
| り産業を育成・支援し、地域経済の活性化と雇用の創出を図 | 53 大規模空閑地の利活用 | ★市有地等の大規模空閑地の利活用について、個々の土地の課題整理を行い、公共利用や処分を含めた民間活用が可能かどうかの検討を行い、利活用を実施する。 | ★新規事業 | ★大規模空閑地の利活用実施件数（累計） | 当初実行計画 | ★利活用方法の検討 ★利活用の実施 | ★継続実施 | | | 企画調整課 | |
| | | | | | | (実行計画 変更) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 1件 | 2件 | 4件 | | 6件 |
| | | | | | | 事業の実績値 | 5件 | 7件 | 7件 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | | 0千円 |
| | | | | | | 決算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------|-------------------|--------------------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| (11) | 市民との協働のまちづくりを進めます | 市民主役のまちづくりが進んでいると思う市民の割合 | 目標値 | 16.2% | 18.0% | 19.0% | 20.0% |
| | | | 実績値 | 16.2% | 15.8% | 18.2% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 |
|------------------|----|--|---|--------------------|--------|---|--------------------------------------|----------------------------|-----------|-----------|----------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 市民と協働のまちづくりを進めます | 54 | <p>◆まちづくり協議会を中心とした自立的な地域づくりが進むよう総合的な支援に取組む。</p> <p>★教育および産業分野をコーディネートする中間支援組織について検討し、指定する。</p> | <p>◆まちづくり協議会に対し、地域一括交付金等の財政支援のほか、各種支援を行った。</p> <p>★新規事業</p> | <p>◆中間支援組織の指定数</p> | 当初実行計画 | <p>◆まちづくり協議会の総合的支援</p> <p>★新たな中間支援組織の検討</p> | <p>◆継続実施</p> <p>★新たな中間支援組織の指定・活用</p> | <p>★継続実施 (中間組織の活用)</p> | | | まちづくり協働課 |
| | | | | | | <p>◆まちづくり協議会の総合的支援</p> <p>★新たな中間支援組織の検討</p> | <p>◆継続実施</p> | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 2団体 | 2団体 | 3団体 | 3団体 | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 2団体 | 2団体 | 2団体 | ※※※ | |
| | | | | | | 予算額 | 154,474千円 | 105,399千円 | 104,627千円 | 104,924千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 149,515千円 | 99,851千円 | 102,910千円 | ※※※ | |
| | | | | | | 事業評価 | a | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|---------|-------------------------|------------------|--------------------------|-----------------|--|------------------|--------|--|--|-----|
| | | | | | | 市民と協働のまちづくりを進めます | 55 | <p>◆建築年度が古く、施設自体の老朽化が進んでいる市民センターの整備を順次行う。</p> <p>◆老朽化が著しい公共施設等を集積させ、加えて、子育て支援の空間や多世代交流ができる空間等を設けることにより、中心市街地に人、もの、情報が集まり、多くの市民が活用しやすく交流できる複合施設を整備する。</p> | <p>◆平成27年度に笠縫市民センターの改築工事に着手した。</p> <p>◆平成25年度に（仮称）市民総合交流センターの整備に向けた基本構想を策定し、平成26年度に基本計画・基本設計、平成27年度に実施設計を完了した。</p> | |
| （実行更計画） | ◆（仮称）市民総合交流センターの整備手法の検討 | ◆事業者の選定 | ◆設計 | ◆工事 | | | | | | |
| 事業の目標値 | ①33.3% ② 0% | ①33.3% ②30.4% | ①66.7% ②30.4% | ①66.7% ②100% | | | | | | |
| 事業の実績値 | ①33.3% ② 0% | ①66.6% ②19.9% | ①66.7% ②20.8% | ※※※ | | | | | | |
| 予算額 | 474,409 千円 | 1,182,324 千円 | 75,752 千円 | 753,522 千円 | | | | | | |
| 決算額 | 195,830 千円 | 1,181,343 千円 | 74,099 千円 | ※※※ | | | | | | |
| 事業評価 | a | b | b | ※※※ | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 むっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|------------------|--------|---|---|----------------------|--------|---|-----------|---------------|--------------------|------------|---------|
| | | | | | | | | | | | |
| 市民と協働のまちづくりを進めます | 56 | アーバンデザインセンターの設立 ◆産学官民連携のプラットフォーム構築を目指す、(仮称)アーバンデザインセンターびわこ・くさつを開設する。 | ◆平成24年度「南草津のまちづくりに関する調査研究報告書」、平成26年度「大学と地域の連携に関する調査研究報告書」により、サードプレイス機能(居心地のいい居場所)とアーバンデザイン機能を併せ持つ大学等との連携拠点の必要性の提言があった。 平成27年度は大学等との連携拠点を検討するため、大学地域連携強化プラン懇話会を開催した。 また、市民とともにくさつの未来を語り、実践につなげる仕組みを検討するため、未来創造セミナーを実施した。 | ◆セミナーの一月あたりの開催回数 | 当初実行計画 | ◆開設・運営 交流・学習 調査研究 社会実験 情報発信 | ◆継続実施 | | | | 草津未来研究所 |
| | | | | | (実行計画) | ◆開設・運営 交流・学習 調査研究 社会実験 情報発信 | ◆継続実施 | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 2回 | 2回 | 2回 | 2回 | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 2回 | 2回 | 2回 | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 8,662 千円 | 50,533 千円 | 14,767 千円 | 15,788 千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 5,307 千円 | 48,620 千円 | 13,876 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | |
| | | | | | 57 | 地域活動等のポイントシステム ★ポイント制度の受け入れが可能な学区から、順次取り組みが進むよう支援する。 | ★新規事業 | ★地域ポイントの実施学区数 | 当初実行計画 | ★成功事例の調査研究 | |
| | (実行計画) | ★成功事例の調査研究 | ★制度設計 | ★モデル地域での試験実施(H30-31) | | | | | | | |
| | 事業の目標値 | - | - | 1学区 | 14学区 | | | | | | |
| | 事業の実績値 | - | - | 7学区 | ※※※ | | | | | | |
| | 予算額 | 0 千円 | 0 千円 | 998 千円 | 828 千円 | | | | | | |
| | 決算額 | 0 千円 | 0 千円 | 216 千円 | ※※※ | | | | | | |
| | 事業評価 | - | - | a | ※※※ | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------|-------------|-------------------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| (12) | 女性の活躍を推進します | ワーク・ライフ・バランス推進企業の登録事業所数 | 目標値 | 13社 | 19社 | 25社 | 30社 |
| | | | 実績値 | 14社 | 14社 | 15社 | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 |
|-------------|----|--|---|---|--------|---------------------------|---------------|---------------|-------------|---|---------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 女性の活躍を推進します | 58 | <p>◆女性の活躍の場と機会を広げていくため、女性の能力開発や起業支援などを図るとともに、女性の意思決定の場・機関への参画・登用などを推進する。</p> <p>◆就職につながる資格教育訓練費を対象に補助金を交付する。</p> | <p>◆くさつ女性活躍応援事業として女性の社会進出を総合的に支援を行った。 ・記念講演開催 ・女性の起業塾開催</p> <p>◆セーフティネット事業として、資格教育訓練費を対象とした補助金の交付実績はなかった。</p> | <p>①市全体の審議会等における女性委員の割合</p> <p>②資格教育訓練費補助金の女性への交付件数</p> | 当初実行計画 | ◆女性の社会進出を総合的に支援する事業の実施 | ◆継続実施 | | | → | 男女共同参画課・観光労政課 |
| | | | | | （実行計画） | ◆資格教育訓練費を対象とした補助要件の見直し・運用 | ◆継続実施 | | | → | |
| | | | | | 事業の目標値 | ①41.0% ②3件 | ①44.0% ②7件 | ①47.0% ②7件 | ①50% ②7件 | | |
| | | | | | 事業の実績値 | ①36.9% ②1件 | ①36.1% ②0件 | ①37.1% ②2件 | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 2,080 千円 | 2,375 千円 | 2,537 千円 | 2,106 千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 1,353 千円 | 1,262 千円 | 1,646 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|-------------|----------------------|--|---|---------------------------------|----------|---------------|---------|---------|--------------------|---------|
| | | | | | | | | | | |
| 女性の活躍を推進します | 59 男性の家庭生活での主体的参画 | ★事業者に対してワーク・ライフ・バランス推進を推奨するとともに、女性の活躍推進のために、経営者・管理職等の意識改革を行う事業を実施する。 | ★新規事業 | ★ワーク・ライフ・バランス推進企業に登録している市内事業所の数 | 当初実行計画 | ★意識改革を行う事業の実施 | ★継続実施 | | | 男女共同参画課 |
| | | | | | (実行計画変更) | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 13社 | 19社 | 25社 | 30社 | |
| | | | | | 事業の実績値 | 14社 | 14社 | 15社 | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 300千円 | 382千円 | 394千円 | 353千円 | |
| | | | | | 決算額 | 286千円 | 340千円 | 391千円 | ※※※ | |
| | | | | | 事業評価 | a | b | b | ※※※ | |
| | 60 DV対策、ハラスメントの防止 | ◆DV相談等に対応できる女性の総合相談窓口を設置し、ワンストップ支援体制による支援を図る。 | ◆平成27年度より女性の総合相談窓口を開設した。 ◆平成26年度13件→平成27年度57件に相談件数が約4倍に増加した。 | ◆女性の総合相談窓口の相談件数 | 当初実行計画 | ◆女性の総合相談窓口の設置 | ◆継続実施 | | | 男女共同参画課 |
| | | | | | 実行計画変更 | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 60件 | 65件 | 70件 | 75件 | |
| | | | | | 事業の実績値 | 72件 | 69件 | 107件 | ※※※ | |
| | | | | | 予算額 | 2,761千円 | 2,787千円 | 2,808千円 | 2,822千円 | |
| | | | | | 決算額 | 2,747千円 | 2,769千円 | 2,790千円 | ※※※ | |
| 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策2 ずっと活力 <草津の産業・交通・地域・女性の活躍政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|-------------|----|---|--------------------------|---|--------|-------------------------|-----------|---|---|-------|-----------|
| | | | | | | | | | | | |
| 女性の活躍を推進します | 61 | 生涯を通じた女性の健康支援 ★子宮頸がん・乳がん検診の自己負担金軽減やライフステージに応じた女性特有の問題に関する健康教育等を実施し、女性の健康支援を充実する。 | ★新規事業 | ★子宮頸がん検診無料クーポン券対象の拡充 (対象者を20・25・30・35・40歳全女性市民とする) | 当初実行計画 | ★子宮頸がん・乳がん自己負担金軽減に関する検討 | ★実施 | ★継続実施 | | 健康増進課 | |
| | | | | | | ★女性特有の問題に関する健康教育の検討 | ★実施 | ★継続実施 | | | |
| | | | | | | (実行更計画) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 制度検討 | 対象の拡充 | 対象の拡充 | | 対象の拡充 |
| | | | | | | 事業の実績値 | 制度検討 | ・子宮頸がん検診無料クーポン券対象者を、20・25・30・35・40歳全女性市民に拡充 ・2歳6か月健診時に乳がん自己触診法の健康教育36回/年 | ・子宮頸がん検診無料クーポン券対象者を、20・25・30・35・40歳全女性市民に拡充 ・2歳6か月健診時に乳がん自己触診法の健康教育36回/年 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 13,395 千円 | 13,395 千円 | 15,471 千円 | | 13,849 千円 |
| | | | | | | 決算額 | 12,899 千円 | 12,899 千円 | 13,839 千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | - | a | a | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|------|--------------------|---------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| (13) | 防災体制を強化し、災害対策を進めます | 災害に強いまちであると感じる市民の割合 | 目標値 | 21.5% | 23.0% | 24.0% | 25.0% |
| | | | 実績値 | 21.5% | 20.7% | 24.1% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 | | | |
|-------------------|----|------|---|---|---|--------|------------------------|--------------------------------|-----------|-----------|-----|----------------------------|--|--|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | | | | |
| 防災体制を強化、災害対策を進めます | 62 | 地震対策 | <ul style="list-style-type: none"> ◆民間の事業所との災害協定を拡充する。 ◆災害時要援護者登録制度の普及および登録者の促進を図る。 ◆震災時の避難経路確保を目的に、4m未満の狭あい道路において、道路後退部の宅地等を寄附いただいた場合、所有権移転登記と道路整備を市が行います。 ◆ロクハ浄水場耐震補強事業を実施する。 ◆配水管更新事業を実施する。 ◆下水道耐震対策事業を実施する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆平成27年度末現在、国や地方公共団体の39団体、民間事業所等の142事業所と災害協定を締結している。 ◆災害時要援護者登録制度について、平成23年度から町内会への情報提供開始。平成27年7月1日現在、3344人が登録している。また、関係課および各地域の民生委員、町内会と協力し、要援護者の登録を進めた。 ◆平成24年度から平成27年度の4か年の間に、98mの狭あい道路整備を実施した。 ◆ロクハ浄水場旧館耐震補強・配水池耐震補強、緊急遮断弁の設置を実施した。 ◆中大口径管を中心に配水管更新事業を継続して実施した。 ◆下水道施設の耐震診断を実施するとともに、下水道業務継続計画（BCP）を策定した。 | <ul style="list-style-type: none"> ①各年度における災害協定の締結数 ②対象者に占める災害時要援護者名簿への登録者数 ③狭あい道路整備延長 ④ロクハ浄水場耐震化率 ⑤水道管路耐震化率 ⑥下水道管路耐震化率（重要管路） | 当初実行計画 | ◆適宜民間事業所と災害応援協定を締結 | ◆継続実施 | | | | 危機管理課・健康福祉政策課・建築課・上下水道施設課・ | | |
| | | | | | | | ◆災害時要援護者登録制度の普及・登録者の促進 | ◆継続実施 | | | | | | |
| | | | | | | | ◆道路拡幅部の分筆・登記および道路整備 | ◆継続実施 | | | | | | |
| | | | | | | | ◆ロクハ浄水場新館耐震補強工事 | ◆継続実施 | | | | | | |
| | | | | | | | ◆配水管更新工事 | ◆継続実施 | | | | | | |
| | | | | | | | ◆下水道管路施設（重要管路）の耐震診断の実施 | ◆継続実施 | | | | | | |
| | | | | | | | （実行更計画） | ◆下水道管路施設（重要管路）の耐震診断基準の変更に伴う再診断 | ◆計画策定 | ◆耐震診断継続実施 | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|-------------------|---------------|---|--|---|--------|--|---|--|--|-------------------------------------|-----------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 防災体制を強化、災害対策を進めます | 62 地震対策 | <ul style="list-style-type: none"> ◆民間の事業所との災害協定を拡充する。 ◆災害時要援護者登録制度の普及および登録者の促進を図る。 ◆震災時の避難経路確保を目的に、4m未満の狭あい道路において、道路後退部の宅地等を寄附いただいた場合、所有権移転登記と道路整備を市が行います。 ◆ロクハ浄水場耐震補強事業を実施する。 ◆配水管更新事業を実施する。 ◆下水道耐震対策事業を実施する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆平成27年度末現在、国や地方公共団体の39団体、民間事業所等の142事業所と災害協定を締結している。 ◆災害時要援護者登録制度について、平成23年度から町内会への情報提供開始。平成27年7月1日現在、3344人が登録している。また、関係課および各地域の民生委員、町内会と協力し、要援護者の登録を進めた。 ◆平成24年度から平成27年度の4か年の間に、98mの狭あい道路整備を実施した。 ◆ロクハ浄水場旧耐震補強・配水池耐震補強、緊急遮断弁の設置を実施した。 ◆中大口径管を中心に配水管更新工事を継続して実施した。 ◆下水道施設の耐震診断を実施するとともに、下水道業務継続計画（BCP）を策定した。 | <ul style="list-style-type: none"> ①各年度における災害協定の締結数 ②対象者に占める災害時要援護者名簿への登録者数 ③狭あい道路整備延長 ④ロクハ浄水場耐震化率 ⑤水道管路耐震化率 ⑥下水道管路耐震化率（重要管路） | 事業の目標値 | ①2件 ②3,410人 ③70m ④21% ⑤21.4% ⑥32.9% | ①2件 ②3,478人 ③150m ④21% ⑤21.8% ⑥35.8% | ①2件 ②3,547人 ③200m ④21% ⑤22.2% ⑥39% | ①2件 ②3,617人 ③200m ④100% ⑤22.7% ⑥42.1% | 危機管理課・健康福祉政策課・環境水浄水場課・建築課・上下水道施設課・□ | |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①5件 ②3,315人 ③20m ④21% ⑤21.7% ⑥30.0% | ①5件 ②3,584人 ③36m ④21% ⑤23.4% ⑥35.4% | ①2件 ②3,758人 ③0m ④21% ⑤26.0% ⑥38.6% | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 1,011,866 千円 | 658,642 千円 | 1,140,635 千円 | | 1,378,862 千円 |
| | | | | | | 決算額 | 843,871 千円 | 430,170 千円 | 1,060,176 千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | b | b | b | | ※※※ |
| | 63 自助・共助の取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ◆住民参加型総合防災訓練の実施 ◆地域の共助の組織づくりを進めるため、自主防災組織へ資機材整備助成を行い、組織の促進・充実を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆住民参加型総合防災訓練を実施している。平成27年度は渋川学区にて実施した。 ◆出前講座等で必要性の啓発を行い、192町内会で結成できた。 | <ul style="list-style-type: none"> ①住民参加型総合防災訓練の実施学区数 ②自主防災組織結成町内会数（1年2町内会増） | 当初実行計画 | ◆住民参加型総合防災訓練の実施（笠縫東学区） | ◆未実施学区にて実施 | | | | |
| | | | | | | 更新への変計 | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①1学区 ②194町内会 | ①1学区 ②196町内会 | ①1学区 ②198町内会 | | ①1学区 ②200町内会 |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①1学区 ②200町内会 | ①1学区 ②201町内会 | ①1学区 ②202町内会 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 11,821 千円 | 14,642 千円 | 14,964 千円 | | 11,314 千円 |
| 決算額 | 10,964 千円 | 15,539 千円 | 14,476 千円 | ※※※ | | | | | | | |
| 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 | |
|-------------------|------------|--|-------------------------------|-------------------------------|---------|------------|------------|------------|------------|---|-----|-----|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | | |
| 防災体制を強化、災害対策を進めます | 64 水害対策 | ◆大雨による家屋等の浸水被害の軽減および未然防止を図り、市民の安全確保を目的とした雨水排水路を整備する。 | ◆雨水排水路整備済区域において浸水被害の軽減が図れている。 | ◆平成27年度末時点の雨水排水路整備面積に対する進捗増加率 | 当初実行計 | ◆雨水排水路の整備 | ◆継続実施 | | | → | | 河川課 |
| | | | | | (実行更計画) | | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 0.4% | 0.7% | 1.1% | 1.7% | | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 0.2% | 0.34% | 1.03% | ※※※ | | | |
| | | | | | 予算額 | 418,912 千円 | 644,185 千円 | 620,562 千円 | 351,775 千円 | | | |
| | | | | | 決算額 | 207,554 千円 | 227,453 千円 | 588,601 千円 | ※※※ | | | |
| | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|-------------------|--------------|------------------------------------|---|-------------------|--------|------------------------|------------------|------------------|--------------------|----------|-----------|
| | | | | | | | | | | | |
| 防災体制を強化、災害対策を進めます | 65 | ◆本市の中央部に残された貴重な空間である草津川跡地の有効活用を図る。 | ◆平成24年度に策定した「草津川跡地利用基本計画」に基づき、これまで、事業用地の取得、基本設計・実施設計の策定、造成等工事を推進した。 | ◆整備進捗率（整備面積/全体面積） | 当初実行計画 | ◆区間2、区間5の整備工事 | ◆供用開始 | | | 草津川跡地整備課 | |
| | | | | | | ◆区間6 基本設計、関係機関との調整 | ◆事業着手検討 | ◆事業着手 | | | |
| | | | | | | ◆区間R1 基本設計、関係機関との調整 | ◆事業着手検討 | ◆事業着手 | | | |
| | | | | | | ◆区間2、区間5の整備工事 | ◆供用開始 | | | | |
| | | | | | | ◆区間3・4の整備に向けた検討等 | ◆区間3・4の整備に向けた検討等 | | | | |
| | | | | | | ◆区間6 関係機関との調整 | ◆基本設計 ◆事業着手検討 | ◆基本設計 ◆事業着手検討 | ◆事業着手検討 | | |
| | | | | | | ◆区間R1 関係機関との調整 | ◆基本設計 ◆事業着手検討 | ◆基本設計 ◆事業着手検討 | ◆事業着手検討 | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 40% | 40% | 40% | | 40% |
| | | | | | | 事業の実績値 | 40% | 40% | 40% | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 2,311,883 千円 | 38,563 千円 | 78,451 千円 | | 15,491 千円 |
| 決算額 | 2,300,421 千円 | 17,553 千円 | 58,240 千円 | ※※※ | | | | | | | |
| 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3

ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|------|-------------------------|-----------------|--------|--------|--------|-------|-----|
| (14) | 交通事故や犯罪発生件数を削減し、安全を守ります | 人口1万人当たりの犯罪認知件数 | 目標値 | 107件 | 97件 | 92件 | 89件 |
| | | | 実績値 | 107件 | 94.7件 | 83.5件 | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | 当初実行計画 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|-------------------------|----|--|--|---|--|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------|-----------|
| | | | | | | 更へ実行変計 | 事業の目標値 | 事業の実績値 | 予算額 | |
| 交通事故や犯罪発生件数を削減し、安全を守ります | 66 | <p>◆交通安全教室や自転車安全安心利用教室、高齢者師範学校などの交通安全教育に関する機会の提供と、交通安全運動をはじめとする関係機関と連携した街頭啓発等を行い、市民に交通安全の周知徹底を図る。</p> <p>◆「草津市通学路交通安全対策実施プログラム」に基づき、教育委員会等の関係機関と連携しながら、通学路の安全対策（道路の改良、歩道の整備、路側帯のカラー舗装の整備など）を進める。</p> | <p>◆交通安全教室についての周知チラシの配布や、人形や寸劇を用いた親しみやすい内容の教室の開催等、地道な活動を行った結果、平成21年度の「わかばチーム」が発足して以降、実施回数および参加人数を大幅に増加させることができた。</p> <p>◆平成26年度に自転車安全安心利用指導員2名を配置し、各種啓発活動および自転車安全安心利用教室を実施することで、自転車利用者に対して自転車の安全利用等について広く市民に周知させることができた。</p> <p>◆事故発生件数については、平成21年度以降減少傾向にある。</p> <p>◆教育委員会等の関係機関と連携しながら、通学路の安全対策（道路の改良、歩道の整備、路側帯のカラー舗装の整備など）を進めてきた。</p> | <p>①交通安全教室年間開催件数</p> <p>②自転車安全安心利用教室年間開催件数</p> <p>③「草津市通学路交通安全対策実施プログラム」掲載箇所の工事実施延長</p> | <p>→</p> <p>◆自転車安全安心利用指導員増員（4名）による、各種啓発活動および自転車安全安心利用教室の強化</p> <p>→</p> <p>◆各種交通安全教室における内容の充実化</p> <p>→</p> <p>◆道路設計、道路工事等</p> | ◆継続実施 | ◆継続実施 | ◆継続実施 | → | 交通政策課・道路課 |
| | | | | | <p>①60件 ②10件 ③4,900m</p> | <p>①60件 ②10件 ③3,800m</p> | <p>①60件 ②10件 ③3,800m</p> | <p>①60件 ②10件 ③3,800m</p> | | |
| | | | | | <p>①61件 ②19件 ③3,997m</p> | <p>①61件 ②11件 ③3187m</p> | <p>①60件 ②8件 ③1,019m</p> | ※※※ | | |
| | | | | | 271,664 千円 | 104,044 千円 | 40,966 千円 | 66,440 千円 | | |
| | | | | | 269,083 千円 | 90,277 千円 | 40,450 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | b | b | b | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ズっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 | | |
|-------------------------|-----------------|--|----------------------|----------------------|--------|-----------------------------------|--------|--------|-----------|-------|----------|----------|----------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | | | |
| 交通事故や犯罪発生件数を削減し、安全を守ります | 67 犯罪発生件数の削減 | <p>◆民間駐輪場に重点的に指導を行うことにより、自転車盗を削減し、草津市全体の犯罪件数の抑止につなげる。</p> <p>◆駅前などで街頭啓発を実施し、かぎ掛けへの注意喚起を行うとともに、警察による防犯指導を実施した。</p> <p>◆毎年10月の地域安全まちづくり月間では、学区・地区ごとに街頭啓発やパトロールを実施した。</p> | | ◆市民1万人当たりにおける犯罪件数の低減 | 当初実行計画 | ◆自転車盗発生場所の傾向分析、駐輪場における自転車盗対策、街頭啓発 | ◆継続実施 | → | | 危機管理課 | | | |
| | | | | | | | | (実行計画) | | | | | |
| | | | | | | | | 事業の目標値 | 107件 | | 97件 | 92件 | 89件 |
| | | | | | | | | 事業の実績値 | 107件 | | 94.7件 | 83.5件 | ※※※ |
| | | | | | | | | 予算額 | 9,321 千円 | | 8,995 千円 | 7,450 千円 | 7,678 千円 |
| | | | | | | | | 決算額 | 8,724 千円 | | 8,363 千円 | 7,110 千円 | ※※※ |
| | | | | | | | | 事業評価 | a | | a | a | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 **ずっと安全** <草津の環境・防災・防犯政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------|---------------------|---------|-----|--------|--------|--------|--------|
| (15) | 都市公園の整備など、緑を守り、育てます | 公園・緑地面積 | 目標値 | 79.7ha | 86.8ha | 89.5ha | 92.3ha |
| | | | 実績値 | 88.6ha | 88.9ha | 90.9ha | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 | |
|---------------------|----|-------------------|---|-----------------|--------|---|--------|--------|-----------|-------|-------|--|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | | |
| 都市公園の整備など、緑を守り、育てます | 68 | 「ガーデニシティくさつ」の取り組み | <p>◆民間ボランティア団体であるガーデニングサークルの活動を支援し、JR草津駅、南草津駅前の公共空間のガーデニングを継続するとともに、新たに整備される草津川跡地の公共空間においてもガーデニングの取り組みを広げる。</p> <p>◆平成24年度にボランティア組織のガーデニングサークル「グlassian」を立ち上げて会員を募集した。ガーデニング市民講座の実施やJR草津駅、南草津駅前にモデルガーデンを制作し、継続的に維持管理をして駅前の緑空間を華やかにしている。</p> | ◆ボランティア組織の活動箇所数 | 当初実行計画 | <p>◆ガーデニングサークル活動支援、公共空間のガーデニング</p> <p>◆草津川跡地公園へのガーデニングエリア拡大検討</p> | ◆継続実施 | | | → | 公園緑地課 | |
| | | | | | | (実行更計画) | | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 2箇所 | 3箇所 | 3箇所 | 3箇所 | | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 2箇所 | 3箇所 | 3箇所 | ※※※ | | |
| | | | | | | 予算額 | 813千円 | 812千円 | 812千円 | 791千円 | | |
| | | | | | | 決算額 | 677千円 | 739千円 | 748千円 | ※※※ | | |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|---------------------|--------------|--|---|-------------------|--------|--------------------|---------|---------|--------------------|----------|
| | | | | | | | | | | |
| 都市公園の整備など、緑を守り、育てます | 69 | 花と緑の拠点（草津川跡地等）整備 ◆本市の中央部に残された貴重な空間である草津川跡地の有効活用を図る。 | ◆平成24年度に策定した「草津川跡地利用基本計画」に基づき、これまで、事業用地の取得、基本設計・実施設計の策定、造成等工事を推進した。 | ◆整備進捗率（整備面積/全体面積） | 当初実行計画 | ◆区間2、区間5の整備工事 | ◆供用開始 | | | 草津川跡地整備課 |
| | | | | | | ◆区間3・4の整備に向けた検討等 | ◆事業着手検討 | ◆事業着手 | | |
| | | | | | | ◆区間6基本設計、関係機関との調整 | ◆事業着手検討 | | | |
| | | | | | | ◆区間R1基本設計、関係機関との調整 | ◆事業着手検討 | | | |
| | | | | | | ◆区間2、区間5の整備工事 | ◆供用開始 | | | |
| | | | | | | ◆区間3・4の整備に向けた検討等 | ◆基本設計 | ◆基本設計 | ◆事業着手検討 | |
| | | | | | | ◆区間6関係機関との調整 | ◆事業着手検討 | ◆事業着手検討 | | |
| | | | | | | ◆区間R1関係機関との調整 | ◆基本設計 | ◆基本設計 | ◆事業着手検討 | |
| | | | | | | ◆事業着手検討 | ◆事業着手検討 | | | |
| | | | | | | ◆事業着手検討 | ◆事業着手検討 | | | |
| 事業の目標値 | 40% | 40% | 40% | 40% | | | | | | |
| 事業の実績値 | 40% | 40% | 40% | ※※※ | | | | | | |
| 予算額 | 2,311,883 千円 | 38,563 千円 | 78,451 千円 | 15,491 千円 | | | | | | |
| 決算額 | 2,300,421 千円 | 17,553 千円 | 58,240 千円 | ※※※ | | | | | | |
| 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|---------------------|---------------|--|---|----------------|--------|-----------|---------------------|-----------|-----------|-----|-------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 都市公園の整備など、緑を守り、育てます | 70 都市公園の整備 | ◆第2次緑の基本計画で目指す都市計画公園の整備を促進し、公園整備率の向上を図る。 | ◆都市計画公園の野路公園整備は、平成26年度に用地測量、境界確定を終え、平成27年度は1工区の事業認可取得と併せ、実施設計を実施した。 | ◆整備進捗率（事業費ベース） | 当初実行計画 | → | ◆野路公園整備事業（1工区）の用地取得 | ◆継続実施 | | → | 公園緑地課 |
| | | | | | （実行計画） | → | ◆野路公園整備事業（1工区）の用地取得 | ◆継続実施 | → | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 9% | 17% | 20% | 30% | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 8% | 11% | 12% | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 66,072 千円 | 13,730 千円 | 20,557 千円 | 9,075 千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 66,047 千円 | 3,567 千円 | 860 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|----|-------------------|----------------------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| 16 | 環境を守り、循環型社会を構築します | 【指標1】環境管理基準（BOD）の達成状況（達成回数／測定回数） | 目標値 | 24/24 | 24/24 | 24/24 | 24/24 |
| | | | 実績値 | 22/24 | 23/24 | 19/24 | |
| | | 【指標2】ごみの資源化率 | 目標値 | 21.4% | 21.8% | 22.3% | 22.8% |
| | | | 実績値 | 20.2% | 19.3% | 19.2% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|-------------------|--------------------|---|--|---|--------|-------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 環境を守り、循環型社会を構築します | 71 未来の環境を守る取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ◆学校などの各主体が日頃の取り組みを発表・交流する場として「こども環境会議」を開催する。また、世代間あるいは市域外との交流につながるような事業内容の充実について検討を行う。 ◆市内全小中学校において、児童生徒の主体的・体験的な環境教育を実施することを通して、環境への意欲・関心の高まり、環境保全に対する実践的な態度の育成を目指すとともに、学習の成果を「こども環境会議」で発信する。 | <ul style="list-style-type: none"> ◆「こども環境会議」の参加団体数は、年々増加傾向にあり、市内の環境活動の輪が広がりをを見せている。（H13:16団体⇒H27:61団体） ◆市内全小中学校において、学校・地域の特性、児童生徒の興味関心に応じた環境教育に取り組み、その成果を「草津市こども環境会議」で発信した。（17/19校） | <ul style="list-style-type: none"> ①こども環境会議参加団体数 ②こども環境会議に参加する学校数 | 当初実行計画 | ◆こども環境会議の開催 | ◆継続実施 | | | | くさつエコスタイルプラザ・学校政策推進課 |
| | | | | | | ◆事業内容の充実についての検討 | ◆実施 | | ◆継続実施 | | |
| | | | | | | ◆草津市教育振興計画（第2期）に基づく事業実施 | ◆継続実施 | | | | |
| | | | | | | ◆環境教育の成果をこども環境会議で発信 | ◆継続実施 | | | | |
| | | | | | | 更へ実行変計 | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①55団体 ②20校 | ①57団体 ②20校 | ①60団体 ②20校 | ①63団体 ②20校 | |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①53団体 ②18校 | ①57団体 ②18校 | ①55団体 ②20校 | ※※※ | |
| | | | | | | 予算額 | 697千円 | 800千円 | 816千円 | 816千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 697千円 | 715千円 | 744千円 | ※※※ | |
| | | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|-------------------|----|--------------|---|--|--|--------|---|---|---|--|----------------------------|
| | | | | | | | | | | | |
| 環境を守り、循環型社会を構築します | 72 | スマートエコシティの推進 | <p>★公共施設等の照明を計画的にLED化することで省エネルギー社会を推進する。</p> <p>◆公用車に電気自動車を導入することで低炭素化社会を推進する。</p> <p>◆環境に配慮した市の取り組みについて見える化を図る。また、スマートエコシティに係る補助制度として蓄電池等に対し、設置に要する費用の一部を補助することにより、普及促進を図る。</p> <p>◆「まめバス」について、新たな利用サービスを展開するとともに、自動車依存から公共交通機関、自転車、徒歩といった移動手段への転換を図る。</p> <p>◆駐車場施設について、利用者が安心して施設を利用できるよう利用環境の整備を行う。</p> <p>★老朽化等により灯具の交換が必要になった道路照明灯から順番にLED灯へ交換していく。</p> | <p>★新規事業</p> <p>◆平成26年度超小型EV車4台、平成27年度EV車（軽貨物）1台を導入</p> <p>◆市のイベントにおいて市の環境配慮への取り組みをPRした。</p> <p>◆イベント等を通じて、省エネや省CO₂につながる国の補助制度等の情報提供を実施した。</p> <p>◆平成21年度「まめバス」運行を開始し、以後、まめバスの利便性を高めるため各種割引施策の実施している。</p> <p>◆市営駐車場施設においてLEDへの取替を順次実施している。</p> <p>★新規事業</p> | <p>①LED照明導入施設数</p> <p>②電気自動車の導入数</p> <p>③蓄電池等年間補助台数</p> <p>④まめバス乗客数</p> <p>⑤LED取替実施施設数</p> <p>⑥道路照明灯のLED灯への交換実施数</p> | 当初実行計画 | <p>★公共施設等の照明の課題整理、調査</p> <p>◆電気自動車の公用車導入計画を立てる(今年度1台導入)</p> <p>◆環境に配慮した市の取り組みの見える化を図るための準備</p> <p>◆蓄電池等補助制度の策定</p> <p>◆まめバスの利用促進施策実施</p> <p>◆市営駐車場施設の利用環境整備（LED化）</p> <p>★道路照明灯交換修繕</p> | <p>◆実施</p> <p>◆実施</p> <p>◆実施</p> <p>◆継続実施</p> <p>◆継続実施</p> <p>★継続実施</p> | <p>★LED導入の計画を立てる</p> <p>◆継続実施</p> <p>◆継続実施</p> <p>◆継続実施</p> | → | 総務課・くさつエコスタイルプラザ・交通政策課・道路課 |
| | | | | | | 実行変計 | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①- ②1台 ③補助金制度の策定 ④108,500人/年 ⑤1箇所 ⑥42基 | ①- ②3台 ③40台/年 ④109,000人/年 ⑤1箇所 ⑥122基 | ①- ②3台 ③40台/年 ④109,500人/年 ⑤1箇所 ⑥51基 | ①- ②2台 ③40台/年 ④110,000人/年 ⑤1箇所 ⑥68基 | |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①- ②0台 ③補助金制度の策定完了 ④108,705人/年 ⑤1箇所 ⑥36基 | ①- ②3台 ③17台/年 ④127,437人/年 ⑤1箇所 ⑥76基 | ①- ②4台 ③20台/年 ④138,511人/年 ⑤1箇所 ⑥47基 | ※※※ | |
| | | | | | | 予算額 | 58,170 千円 | 125,748 千円 | 86,705 千円 | 100,278 千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 56,910 千円 | 91,934 千円 | 84,791 千円 | ※※※ | |
| | | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 | |
|-------------------|----------------------|---|--|-------------------------------|--------|-----------------------------|---------------------|----------|-----------|-------------------------|-----|--------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | | |
| 環境を守り、循環型社会を構築します | 73 市民参加型の省エネルギー対策 | ◆地球温暖化対策や省エネルギー等に関するイベントを開催する。また、省エネルギーにつながる補助制度の検討を行う。 | ◆地球温暖化対策や省エネルギー等に関するイベントを開催した。また、補助制度による省エネ、省CO2の推進を図った。 | ◆イベントにおける省エネ、新エネの利用促進等に係る啓発者数 | 当初実行計画 | ◆地球温暖化対策や省エネルギー等に関するイベントの開催 | ◆継続実施 | | | | | くさつエコスタイルプラザ |
| | | | | | | ◆省エネルギーにつながる補助制度の検討 | ◆補助制度の実施 | 継続実施 | | | | |
| | | | | | | (実行更計画) | ◆省エネルギーにつながる補助制度の検討 | ◆補助制度の実施 | 継続実施 | ◆省エネルギーにつながる新たな補助制度等の検討 | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 1,800人 | 1,860人 | 1,920人 | 1,980人 | | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 1,650人 | 2,300人 | 4,383人 | ※※※ | | |
| | | | | | | 予算額 | 3,682 千円 | 1,750 千円 | 1,636 千円 | 1,684 千円 | | |
| | | | | | | 決算額 | 2,356 千円 | 1,635 千円 | 1,474 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | | 事業評価 | b | a | a | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策3 ずっと安全 <草津の環境・防災・防犯政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の実績における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | |
|-------------------|----------------------|---|---|---|--------|--|----------------------------|--------------------------|-----------------------|-----|----------------------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | |
| 環境を守り、循環型社会を構築します | 74 循環型社会の構築 | <p>◆循環型社会の構築に向けて、草津市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（改訂版）に基づき、ごみの減量化・資源化を促進する。</p> | <p>◆家庭系ごみについては、平成23年10月に古紙類を加えた11種分別への変更などを行い、事業系ごみについては、平成25年度からの3年間に市内の事業所（約1,500事業所）を訪問して、ごみの減量化・資源化を促進した。</p> | ◆ごみの資源化率 | 当初実行計画 | ◆資源回収活動などへの補助金交付、ごみ問題を考える草津市民会議と連携した市民への啓発活動、事業所への啓発指導 | ◆継続実施 | | | | 資源循環推進課・くさつエコスタイルプラザ |
| | | | | | (実行計画) | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 21.4% | 21.8% | 22.3% | 22.8% | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 20.2% | 19.3% | 19.2% | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 27,615 千円 | 27,850 千円 | 33,490 千円 | 30,606 千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 23,194 千円 | 23,609 千円 | 27,906 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | | |
| | 75 ごみ焼却エネルギーの有効活用 | <p>◆クリーンセンター更新整備工事を着実に進める。</p> <p>◆既存施設解体後の跡地利用や地域エネルギーの有効活用に関する調査研究等を行う。</p> | <p>◆平成22年度から平成25年度にかけて環境影響評価を行い、平成26年度に工事業者を決定し、平成27年度より本体工事に着手した。</p> | <p>①クリーンセンター更新事業進捗率</p> <p>②跡地利用計画の策定、跡地利用事業の推進</p> | 当初実行計画 | ◆工事 | ◆開設 | | | | 資源循環推進課 |
| | | | | | (実行計画) | ◆跡地利用、エネルギー活用検討 | ◆跡地利用、エネルギー活用検討 | ◆跡地利用、エネルギー活用検討 | ◆跡地利用、エネルギー活用検討 | | |
| | | | | | 事業の目標値 | ①40.4% ②跡地利用・地域エネルギー活用検討 | ①100% ②利用方針決定 | ① - ②跡地・エネルギー活用諸準備 | ① - ②跡地・エネルギー活用諸準備 | | |
| | | | | | 事業の実績値 | ①34.6% ②跡地利用・地域エネルギー活用検討 | ①100% ②跡地利用・地域エネルギー活用検討 | ① - ②跡地利用・地域エネルギー活用検討 | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 3,875,858 千円 | 9,212,322 千円 | 671,415 千円 | 666,834 千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 2,708,468 千円 | 9,194,360 千円 | 667,321 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | b | a | a | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ずっと透明 <草津の市政・財政政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------|-----------------------------|-----------------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| (17) | あらゆる人の人権を尊重した協働のまちづくりを推進します | 人権が尊重されるまちであると思う市民の割合 | 目標値 | 26.0% | 27.0% | 28.0% | 29.0% |
| | | | 実績値 | 26.0% | 22.7% | 28.4% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 | |
|----|-----------------------------|---------------|----------------------|---|---|----------------------|---------|-------------------------------|-----------|----------|----------|---------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | | |
| す | あらゆる人の人権を尊重した協働のまちづくりを推進します | 男女共同参画社会の形成推進 | 76 | ◆「草津市男女共同参画推進条例」で定めた理念を具現化するため、「第3次男女共同参画推進計画（後期計画）」の推進を図る。 | ◆平成22年3月に策定した「第3次草津市男女共同参画推進計画」に基づき、取り組みを進め、進捗管理を行った。 | ◆市全体の審議会等における女性委員の割合 | 当初実行計画 | ◆第3次男女共同参画推進計画（後期計画）に基づく事業の実施 | ◆継続実施 | → | | 男女共同参画課 |
| | | | | | | | （実行更計画） | | | | | |
| | | | | | | | 事業の目標値 | 41.0% | 44.0% | 47.0% | 50.0% | |
| | | | | | | | 事業の実績値 | 36.9% | 36.1% | 37.1% | ※※※ | |
| | | | | | | | 予算額 | 6,052 千円 | 6,209 千円 | 6,384 千円 | 6,721 千円 | |
| | | | | | | | 決算額 | 5,260 千円 | 5,523 千円 | 5,629 千円 | ※※※ | |
| | | | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ずっと透明 <草津の市政・財政政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|-----------------------------|------------------------|---|---|--|---------|--|----------------------|---------------------------------|------------------------|-----|--------------|
| | | | | | | | | | | | |
| あらゆる人の人権を尊重した協働のまちづくりを推進します | 77 人権を大切に する市政運営 | <p>◆「人権擁護に関する基本方針」にかかる事業概要等を作成し、総合的な取り組みを行うとともに、社会情勢を踏まえた基本方針の改訂に向けた協議を進める。</p> <p>◆あらゆる人権問題の解決に向けて市民への啓発を推進する。</p> | <p>◆市民組織との連携や総合行政による取り組みにより、すべての人の基本的人権の尊重の周知啓発が推進でき、市民の人権意識が高まった。</p> <p>◆各種人権啓発事業や町内学習懇談会等への参加者が増加しており、人権問題に対する市民意識が少しずつ高まっている。</p> | <p>①「人権擁護に関する基本方針」の改訂</p> <p>②「いのち・愛・人権のつどい」で「大変良かった」「良かった」と回答した参加者の割合</p> | 当初実行計画 | <p>◆「人権擁護に関する基本方針」にかかる事業概要等の作成、総合的な取り組みの実施</p> <p>◆各種人権啓発事業や相談事業、社会同和教育推進事業の実施</p> | ◆継続実施 | | | | 人権政策課・人権センター |
| | | | | | (実行更計画) | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | ①基本方針の改訂準備 ②75% | ①基本方針の改訂 ②77% | ①基本方針の事業概要等の作成 ②79% | ①基本方針の事業概要等の作成 ②80% | | |
| | | | | | 事業の実績値 | ①基本方針の改訂準備 ②91% | ①基本方針の改訂準備 ②96.1% | ①基本方針の事業概要等の作成および改訂準備 ②86.4% | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 23,963 千円 | 26,011 千円 | 62,473 千円 | 21,640 千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 20,218 千円 | 21,424 千円 | 54,995 千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | a | a | b | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ずっと透明 <草津の市政・財政政策>

【成果指標】

| 施策 | | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
|------|----------------------------|---------------------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| (18) | 「市民参加」と「情報公開」による市政運営を徹底します | 【指標1】地域のまちづくり情報が簡単に手に入ると思う市民の割合 | 目標値 | 24.1% | 25.0% | 26.0% | 27.0% |
| | | | 実績値 | 24.1% | 20.7% | 22.8% | |
| | | 【指標2】市政情報等が手に入りやすいと思う市民の割合 | 目標値 | 27.0% | 28.0% | 29.0% | 30.0% |
| | | | 実績値 | 27.0% | 27.4% | 27.2% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | | 担当課 | |
|----------------------------|----|---|---|--|---------|--|-----------------|-----------------|-----------------|--|----------|--|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | | |
| 「市民参加」と「情報公開」による市政運営を徹底します | 78 | <p>◆職員の意識改革および議論を活性化させる環境整備を進める。</p> <p>◆草津市協働のまちづくり・市民参加推進評価委員会による達成度の評価を行う。</p> | <p>◆審議会における女性比率および公募委員比率の推移 平成25年度 女性比率31%、公募委員比率4% 平成26年度 女性比率39%、公募委員比率15% 平成27年度 女性比率40%、公募委員比率20%</p> | <p>①審議会における女性比率 ②審議会における公募委員比率</p> | 当初実行計画 | <p>◆職員の意識改革、議論を活性化させる環境整備</p> <p>◆評価委員会による評価</p> | ◆継続実施 | ◆継続実施 | | | まちづくり協働課 | |
| | | | | | (実行更計画) | | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | ①40~60% ②20% | ①40~60% ②20% | ①40~60% ②20% | ①40~60% ②20% | | | |
| | | | | | 事業の実績値 | ①39% ②22% | ①38% ②21% | ①38% ②21% | *** | | | |
| | | | | | 予算額 | 282 千円 | 374 千円 | 323 千円 | 1,339 千円 | | | |
| | | | | | 決算額 | 207 千円 | 281 千円 | 276 千円 | *** | | | |
| | | | | | 事業評価 | b | b | b | *** | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ずっと透明 <草津の市政・財政政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|----------------------------|----|---|---|---|---|--------|-----------------|-----------------|--------------------|----------------|-----------------|
| | | | | | | | | | | | |
| 「市民参加」と「情報公開」による市政運営を徹底します | 79 | 政策形成段階での「見える化」 ◆市民の意見を反映させる取り組みとして、主要課題などの政策形成段階において、適切な市民参加の手法を選択し、タウンミーティングなどを実施する。 ◆審議会、パブリックコメント等の情報を集約した市民参加カレンダーを周知および運用する。 | ◆草津市市民参加条例に基づき、審議会等の設置やパブリックコメント、タウンミーティングなど、課題ごとに適切な市民参加の手法を選択・実施することにより、政策形成段階での「見える化」に取り組んだ。 ◆草津市市民参加条例および草津市市民参加条例施行規則を施行した。（平成25年3月31日） | ①タウンミーティングの実施回数 ②市民参加カレンダーの周知および運用 | 当初実行計画 ◆主要課題についてタウンミーティングなどを実施 ◆市民参加カレンダーの周知、運用 | → | ◆継続実施 | | → | 企画調整課・まちづくり協働課 | |
| | | | | | | → | ◆継続実施 | | → | | |
| | | | | | | （実行計画） | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①1回/年 ②周知、運用 | ①1回/年 ②周知、運用 | ①1回/年 ②周知、運用 | | ①1回/年 ②周知、運用 |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①3回/年 ②周知、運用 | ①1回/年 ②周知、運用 | ①2回/年 ②周知、運用 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | | 0千円 |
| | | | | | | 決算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ずっと透明 <草津の市政・財政政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------|-------------------------|---------|--------|---------|---------|---------|
| (19) | 未来へつなく健全な行財政基盤を確立、堅持します | 将来負担比率 | 目標値 | 33.8%以内 | 33.8%以内 | 33.8%以内 |
| | | | 実績値 | - | - | - |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|-------------------------|----|-------------------|---|--|-----------------------------------|---------|----------------------------|----------|--------------------|-----------|----------|
| | | | | | | 当初実行計画 | ◆(仮称)第3次草津市行政システム改革推進計画の策定 | ◆実施 | ◆継続実施 | | |
| 未来へつなく健全な行財政基盤を確立、堅持します | 80 | 外部委託の推進等による業務の効率化 | ◆平成28年度に策定する「(仮称)第3次草津市行政システム改革推進計画」(平成29～32年度)の方向性に業務の外部委託化等を含む「PPP(公民連携)の推進」を位置付けて推進していく。 | ◆平成25～28年度を対象期間とする、第2次草津市行政システム改革推進計画に基づく事務事業の点検等により、業務の効率化に向けた取組を進めてきた。 | ◆PPP(公民連携)等の推進によるアウトソーシングの新たな実施件数 | | | | | 職員課・行政経営課 | |
| | | | | | | (実行更計画) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | PPP(公民連携)の推進方針の策定 | 2件(累計2件) | 2件(累計4件) | | 3件(累計7件) |
| | | | | | | 事業の実績値 | PPP(公民連携)の推進方針の策定 | 2件(累計2件) | 0件(累計2件) | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 3,037千円 | 21,343千円 | 3,626千円 | | 2,650千円 |
| | | | | | | 決算額 | 2,992千円 | 20,429千円 | 3,335千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | - | a | b | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ズット透明 <草津の市政・財政政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | | | |
|-------------------------|----|-------------|---|---|--|----------------|------------------------|--------|-----------|----------------------------|-----|-------|-------|
| | | | | | | | | | 令和元年度 | | | | |
| 未来へつなぐ健全な行財政基盤を確立、堅持します | 81 | 行政システム改革の推進 | ◆平成25～28年度を対象期間とする、現行の「第2次草津市行政システム改革推進計画」の推進を行うとともに、次期計画の「(仮称)第3次草津市行政システム改革推進計画」(平成29～32年度)を策定し、取組を進める。 | ◆第2次草津市行政システム改革推進計画のアクション・プランに基づく取組を進めるとともに、毎年度、市民や学識経験者等で構成する草津市行政システム改革推進委員会において、計画の進捗について点検・検証を行い、結果を公表し、改善を行ってきた。 | ◆次期行政システム改革推進計画におけるアクション・プランの評価(成果が得られたとする項目の割合) | 当初実行計画 | ◆第2次草津市行政システム改革推進計画の推進 | | | ◆(仮称)第3次草津市行政システム改革推進計画の策定 | ◆実施 | ◆継続実施 | 行政経営課 |
| | | | | | | (実行計画 変更計画) | | | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 次期計画の策定 | 90% | 90% | 90% | | | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 次期計画の策定 | 100% | 100% | ※※※ | | | |
| | | | | | | 予算額 | 3,037 千円 | 279 千円 | 3,626 千円 | 2,650 千円 | | | |
| | | | | | | 決算額 | 2,992 千円 | 244 千円 | 3,335 千円 | ※※※ | | | |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ズット透明 <草津の市政・財政政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 | 担当課 | | |
|-------------------------|----|-------------------|--|---|--|--|----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------|-------------------------------------|
| | | | | | | | | 令和元年度 | | | |
| 未来へつなぐ健全な行財政基盤を確立、堅持します | 82 | 公共施設等の戦略的な維持管理・更新 | <p>★平成28年3月に策定した「草津市公共施設等総合管理計画」に基づき、長期的な視点に立った公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行い、適正な施設マネジメントと財政負担の軽減・平準化を図る。</p> <p>◆「草津市ファシリティマネジメント推進基本方針」に基づき、市有建築物の情報の一元管理のため保全情報管理システムを運用するとともに、建築物の点検・劣化度調査を行い、長寿命化のための修繕計画に反映し、維持管理費の縮減を推進する。</p> <p>◆平成28年度に整備する固定資産台帳に基づき、平成28年度決算分から統一的な基準による財務書類を作成し、公表する。</p> | <p>★新規事業</p> <p>◆公共施設等総合管理計画の基礎資料となる「草津市公共施設白書」を作成。「草津市市有建築物中長期保全計画」を策定し、施設の長寿命化のための計画修繕を開始した。維持管理費縮減の具体的方策の策定、取組みにより維持管理費を縮減できた。</p> <p>◆固定資産台帳の整備に向けて、平成27年度において、対象資産の洗い出しや、資産の評価方法の検討を行った。</p> | <p>①人口一人あたりの公共建築物延床面積</p> <p>②点検・調査の実施率</p> <p>③固定資産台帳の整備および財務書類の作成・公表</p> | <p>★草津市公共施設等総合管理計画に基づく公共施設マネジメントの実施</p> | | ★計画の見直し | ★継続実施 | 行政経営課・総務課・財政課 | |
| | | | | | | <p>システムの運用、建築物の点検・劣化度調査を行い、長寿命化のための修繕計画に反映、維持管理費の縮減を推進</p> | ◆継続実施 | | | | |
| | | | | | | ◆固定資産台帳の整備 | ◆台帳に基づく統一的な基準による財務書類の作成・公表 | ◆継続実施 | | | |
| | | | | | | (実行計画) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①2.6㎡/人以下 ②100% ③固定資産台帳の整備 | ①2.6㎡/人以下 ②100% ③財務書類の公表（11月） | ①2.6㎡/人以下 ②100% ③財務書類の公表（11月） | | ①2.6㎡/人以下 ②100% ③財務書類の公表（11月） |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①2.6㎡/人以下 ②100% ③固定資産台帳の整備 | ①2.7㎡/人 ②100% ③財務書類の公表（3月） | ①2.6㎡/人 ②100% ③財務書類の公表（12月） | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 46,087 千円 | 37,421 千円 | 44,136 千円 | | 55,115 千円 |
| | | | | | | 決算額 | 35,384 千円 | 34,750 千円 | 41,176 千円 | | ※※※ |
| 事業評価 | a | b | a | ※※※ | | | | | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 むっと透明 <草津の市政・財政政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における 成果や効果 | 事業の目標指標 の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|------------------------|--|---|---|----------------|----------------|------------------|-------------------|--------|--------------------|-----------|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 未来へつなぐ健全な財政基盤を確立、堅持します | 83 財政運営に関する基本条例および財政規律ガイドラインに基づく健全な財政運営 | ◆財政規律ガイドラインを条例化することにより、財政規律の確保を法的に明確な形で担保し、総合計画等に掲げる施策・事業を確実に推進しつつも、将来にわたって健全な財政運営の維持を図る。 | ◆平成25年10月に策定した財政規律ガイドラインに基づき、予算・決算時に各種指標の達成状況を公表し、各種指標を目標値内に留めることにより、財政規律の確保を図るとともに、健全な財政運営の維持に努めている。 | ◆条例の施行 | 当初実行計画 | ◆財政規律ガイドラインの条例制定 | ◆条例に基づく健全な財政運営の実施 | ◆継続実施 | | 行政経営課・財政課 | |
| | | | | | (実行計画) 変更計画 | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 条例制定 | 平成29年4月 条例施行 | — | — | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 条例制定 | 平成29年4月 条例施行 | — | ※※※ | | |
| | | | | | 予算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | | |
| | | | | | 決算額 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | ※※※ | | |
| | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ずっと透明 <草津の市政・財政政策>

【成果指標】

| 施策 | | 成果指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------|---------------------------------|---------------------|-----|--------|--------|--------|-------|
| (20) | 三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます | 職員の対応に満足を感じている市民の割合 | 目標値 | 32.3% | 35.0% | 38.0% | 41.0% |
| | | | 実績値 | 32.3% | 33.9% | 35.3% | |

【事業計画】

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 |
|---------|----|------|----------------------|------------|---------|---------|---|-----------------------|--------------------|-----------|
| | | | | | | 当初実行計画 | ◆政策形成実践研修 ◆政策形成能力向上研修への派遣 ◆新しい研修メニューの検討 | ◆継続実施 ◆継続実施 ◆実施 | | |
| （実行更計画） | | | | | | | | | | |
| 事業の目標値 | | | | | 3件 | 4件 | 5件 | 6件 | | 職員課・行政経営課 |
| 事業の実績値 | | | | | 3件 | 2件 | 4件 | ※※※ | | |
| 予算額 | | | | | 1,315千円 | 1,501千円 | 1,546千円 | 1,582千円 | | |
| 決算額 | | | | | 1,221千円 | 1,221千円 | 1,334千円 | ※※※ | | |
| 事業評価 | | | | | a | b | b | ※※※ | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ずっと透明 <草津の市政・財政政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|---------------------------------|----------------|--|----------------------|------------|--------|-------------|----------|----------|--------------------|-----|----------|
| | | | | | | | | | | | |
| 三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます | 85 民間専門家の活用 | ◆民間人材の採用の円滑化を図るため、公務に有用な専門的な知識経験等を有する者を特定任期付職員として採用し、特定の行政課題の処理等に積極的に活用する。 ◆行政内部では得られにくい高度で専門的な知識または経験を有する職員の継続雇用により、特定分野の課題に対して効果的な対応や職員の意識の向上を図った。 ◆活用した民間専門家の人数 | | | 当初実行計画 | ◆特定任期付職員の活用 | ◆継続実施 | | | 職員課 | |
| | | | | | | (実行更計画) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 5人 | 5人 | 5人 | | 5人 |
| | | | | | | 事業の実績値 | 5人 | 3人 | 3人 | | ※※※ |
| | | | | | | 予算額 | 35,918千円 | 23,711千円 | 25,497千円 | | 33,043千円 |
| | | | | | | 決算額 | 35,918千円 | 23,711千円 | 25,027千円 | | ※※※ |
| | | | | | | 事業評価 | a | b | b | | ※※※ |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ずっと透明 <草津の市政・財政政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|---------------------------------|--------------------|--|---|----------------------|---------|-----------------------|-------------|--------|--------------------|-----|-----|
| | | | | | | | | | | | |
| 三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます | 86 CSの向上 | <ul style="list-style-type: none"> ◆市民満足度向上のため、CS推進員を各所属に1名選任し、CS推進員を対象とした研修を実施する。 ◆CS推進員を中心に、職場研修を実施する。 ◆市民窓口アンケートを実施する。 ◆窓口調査による外部評価を実施する。 | ◆窓口サービスの現状把握のため平成17年度から窓口市民アンケートを実施し、平成19年度から市民満足度向上への取り組みとして研修等を行った結果、市民満足度を一定水準に保ち、安定したサービスを提供している。 | ◆職員の対応に満足を感じている市民の割合 | 当初実行計画 | ◆CS推進員の設置、職場研修 | ◆継続実施 | | | | 職員課 |
| | | | | | | | ◆窓口アンケート | | | | |
| | | | | | | | ◆外部評価 | | | | |
| | | | | | | | ◆CS推進員の研修 | | ◆CS推進員の研修 | | |
| | | | | | (実行計画) | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | 32.3% | 35.0% | 38.0% | 41.0% | | |
| | | | | | 事業の実績値 | 32.3% | 33.9% | 35.3% | ※※※ | | |
| | 予算額 | 70千円 | 284千円 | 164千円 | 164千円 | | | | | | |
| | 決算額 | 70千円 | 232千円 | 81千円 | ※※※ | | | | | | |
| | 事業評価 | a | b | b | ※※※ | | | | | | |
| | 87 わかりやすい冊子等の発行 | ★全庁的な冊子等の作成にかかるマニュアルを、市民の意見も踏まえて作成する。また、相談・チェック体制について、外部委託も含めた検討を行い、実現可能なものから適切な手法を選択し、実施する。 | ★新規事業 | ★マニュアルの作成 | 当初実行計画 | ★マニュアル作成、相談・チェック体制の検討 | ★相談・チェックの実施 | ★継続実施 | | | 広報課 |
| | | | | | (実行計画) | | | | | | |
| | | | | | 事業の目標値 | マニュアル作成 | - | - | - | | |
| 事業の実績値 | | | | | マニュアル作成 | - | - | ※※※ | | | |
| 予算額 | | | | | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | | | |
| 決算額 | | | | | 0千円 | 0千円 | 0千円 | ※※※ | | | |
| 事業評価 | | | | | - | a | a | ※※※ | | | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ずっと透明 <草津の市政・財政政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | |
|---------------------------------|----|---------------|---|------------|---|---------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------------|-----|
| | | | | | | | | | | | |
| 三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます | 88 | 草津市行動計画の策定 | ★女性活躍推進法に基づき「草津市特定事業主行動計画」を策定し、計画に定める数値目標の達成に向け、働き方改革を進め、計画に基づく取り組みを実施する。 | ★新規事業 | ①健康デーの達成率 ②管理的地位にある職員に占める女性割合 ③男性職員の育児休暇取得率 | 当初実行計画 | → | → | → | → | 職員課 |
| | | | | | | (実行更計画) | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | ①74% ②28.8% ③88% | ①78% ②29.18% ③91% | ①82% ②29.4% ③94% | ①86% ②29.7% ③97% | |
| | | | | | | 事業の実績値 | ①73.1% ②28.8% ③100% | ①86.5% ②28.4% ③66.6% | ①82.4% ②28.2% ③86.2% | *** | |
| | | | | | | 予算額 | 253 千円 | 290 千円 | 258 千円 | 387 千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 282 千円 | 290 千円 | 240 千円 | *** | |
| | | | | | | 事業評価 | b | b | b | *** | |
| | 89 | 在宅勤務・テレワークの導入 | ★在宅勤務やテレワークの導入を行っている国や他の自治体における先進地事例を研究・分析し、導入に向けた課題整理を行ったうえで、その結果に基づき取り組む。 | ★新規事業 | ★在宅勤務・テレワークの試行導入件数 | 当初実行計画 | → | → | → | → | 職員課 |
| | | | | | | (実行更計画) | → | → | → | → | |
| | | | | | | 事業の目標値 | - | 1件 | 1件 | 1件 | |
| | | | | | | 事業の実績値 | - | 6件 | 7件 | *** | |
| | | | | | | 予算額 | 0 千円 | 0 千円 | 714 千円 | 781 千円 | |
| | | | | | | 決算額 | 0 千円 | 0 千円 | 714 千円 | *** | |
| | | | | | | 事業評価 | - | a | a | *** | |



「ずっと草津」宣言ロードマップ（進捗状況）



政策4 ズット透明 <草津の市政・財政政策>

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度以前の取組における成果や効果 | 事業の目標指標の設定 | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 今後の取組の方向性 令和元年度 | 担当課 | | |
|---------------------------------|----|--------------|---|--|-----------------|---------|---|----------|--------------------|----------|---------|---------|
| | | | | | | | | | | | | |
| 三現主義を貫き、職員力を高め、市民本位のサービス向上に努めます | 90 | オープンデータの活用 | <p>◆「草津市におけるオープンデータの利活用に関する調査研究」を行う。</p> <p>◆各課のオープンデータ化を促進する。</p> | <p>◆平成27年度に行った「草津市のオープンデータのあり方に関する調査研究」では、庁内データをオープンデータとして公開する方法の検討と、庁内データによるアプリ開発を実験的にを行いデータの課題抽出をした。</p> | ◆調査研究報告書の完成 | 当初実行計画 | ◆調査研究 | - | - | - | 草津未来研究所 | |
| | | | | | | (実行更計画) | | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 1件 | - | - | - | | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 1件 | - | - | ※※※ | | |
| | | | | | | 予算額 | 4,098千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | | |
| | | | | | | 決算額 | 3,885千円 | 0千円 | 0千円 | ※※※ | | |
| | | | | | | 事業評価 | a | a | a | ※※※ | | |
| | 91 | 住民票などのコンビニ交付 | <p>★マイナンバーカードを用いて、全国に展開するコンビニエンスストアに設置されている多機能端末機にて年末年始を除く6時30分から23時まで諸証明の発行を行うことにより、利便性の向上を図る。</p> | ★新規事業 | ★マイナンバーカードの申請者数 | 当初実行計画 | <p>★平成28年10月より諸証明のコンビニ交付サービス実施</p> <p>★マイナンバーカードの普及啓発</p> | ★継続実施 | | | | 税務課・市民課 |
| | | | | | | (実行更計画) | | | | | | |
| | | | | | | 事業の目標値 | 26,000人 | 26,000人 | 26,000人 | 4,000人 | | |
| | | | | | | 事業の実績値 | 6,118人 | 5,760人 | 5,941人 | ※※※ | | |
| | | | | | | 予算額 | 7,198千円 | 15,684千円 | 19,065千円 | 16,310千円 | | |
| | | | | | | 決算額 | 6,846千円 | 12,173千円 | 14,976千円 | ※※※ | | |
| | | | | | | 事業評価 | b | b | b | ※※※ | | |